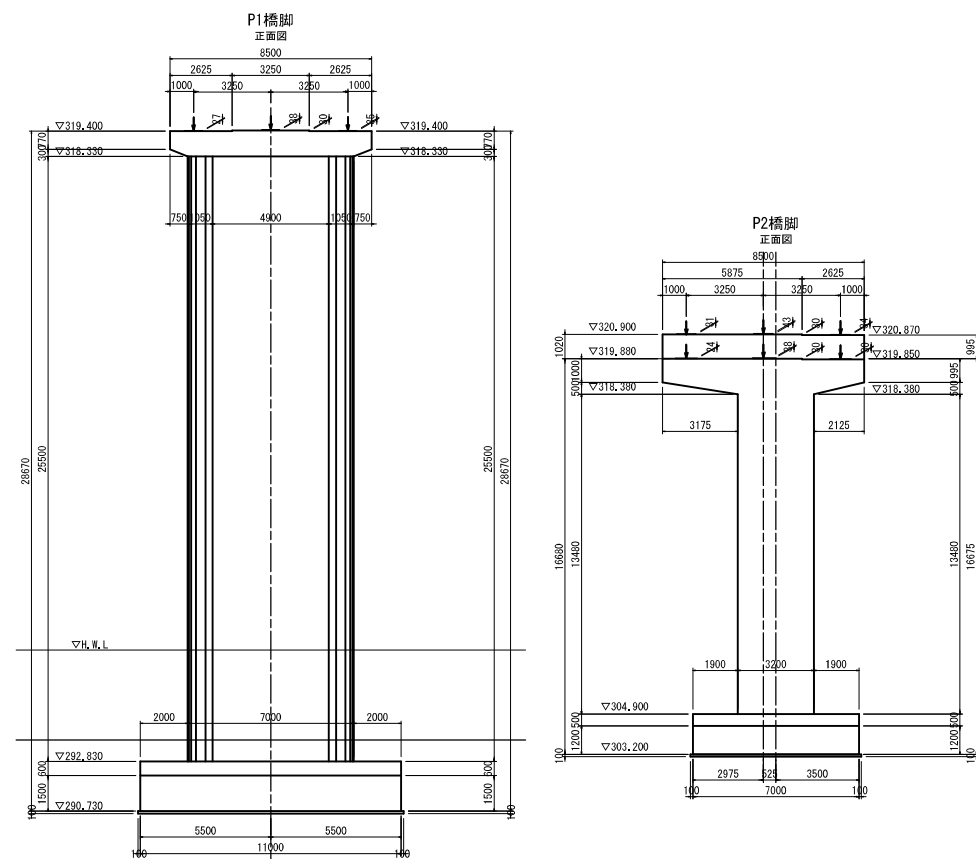
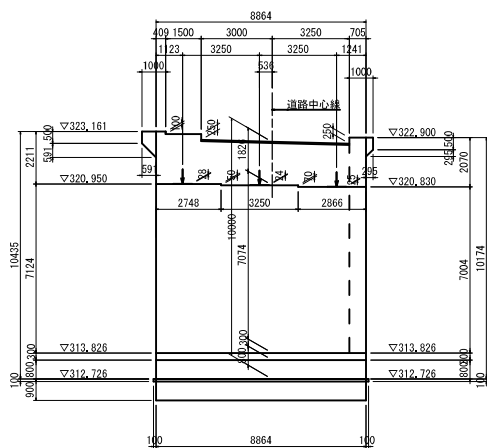
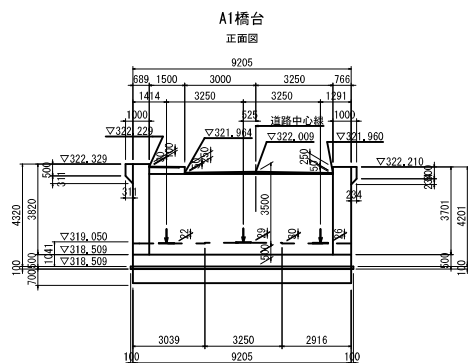
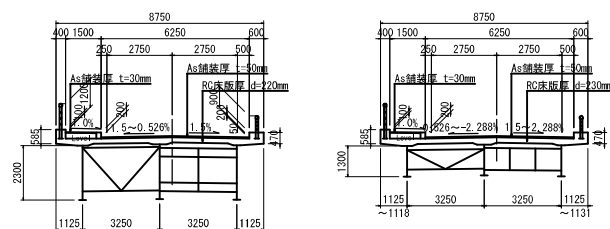
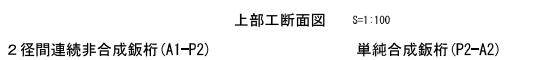
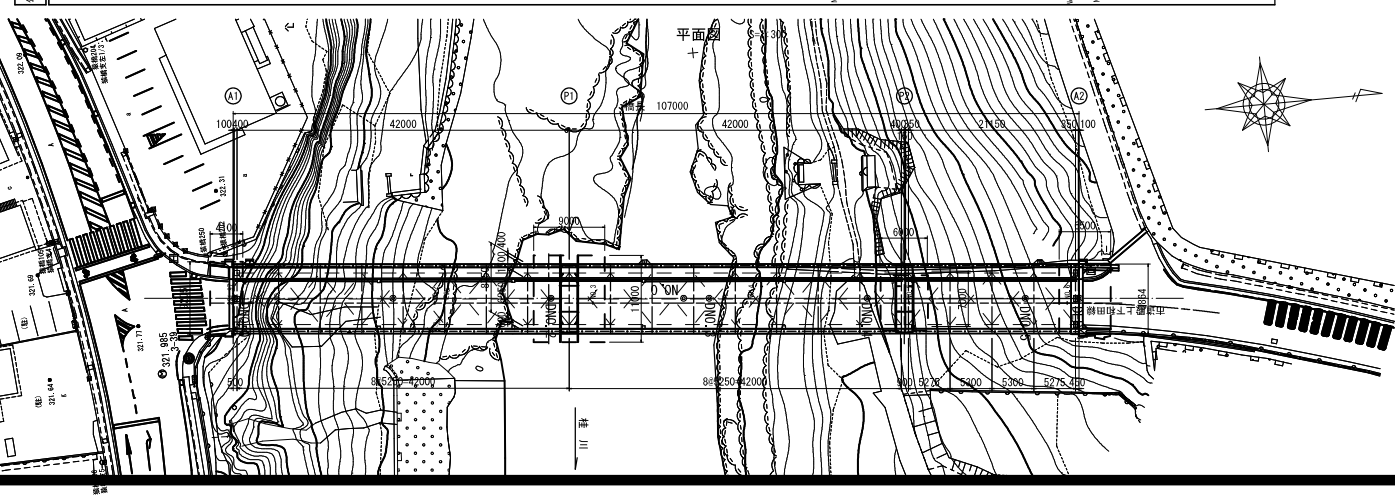




		A1			P1			P2		
		G1	G2	G3	G1	G2	G3	G1	G2	G3
通 橋	計橋路高	322.181	322.010	321.977	322.589	322.418	322.385	322.958	322.759	322.721
	鋪 墊	258	50	50	258	50	50	258	50	50
	床 版	220	220	220	220	220	220	220	220	220
	ハ ン チ	70	70	70	70	70	70	70	70	70
	壓 板	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300	2300
	下フラシ	14	14	14	34	32	32	14	14	14
	ソールベ	25	25	25	28	26	26	25	25	25
	蓋	205	205	205	265	265	265	170	170	170
	モルタル	29	36	33	24	28	30	21	30	22
	根柱天端高	319.060	319.090	319.060	319.390	319.430	319.390	319.880	319.880	319.850

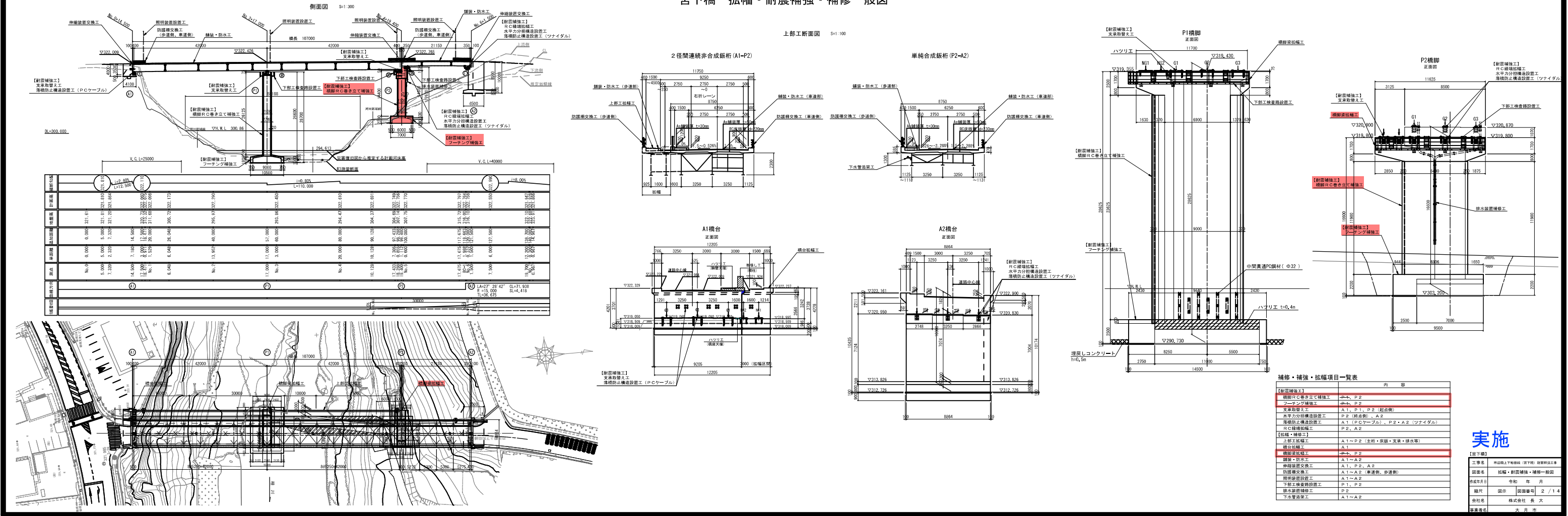
		P2			A2		
		G1	G2	G3	G1	G2	G3
		計	計	計	計	計	計
合 成 成 分	計画商面	322,963	322,761	322,728	323,007	322,746	322,500
	銀 査	253	253	253	256	256	256
	ハ ン	230	230	230	230	230	230
	面 成	60	60	60	60	60	60
	腹 飯	1300	1300	1300	1300	1300	1300
	下 フラジ	19	19	19	19	19	19
	ソ ンプレート	25	25	25	25	25	25
	資 金	85	85	85	85	85	85
合 成 成 分	モ ル 天	86	89	89	80	79	80
	機 鋼 天 塔	320,900	320,900	320,910	320,950	320,900	320,830

設計条件	
上層工	
道路規格	3種4級
橋 橋	1等橋 (TL-20)
上層工形式	2径間連続橋桁+単軌合成桁
橋 長	L=107.0m
幅 員	車道 6.25m 歩道 1.5m
床版コンクリート	$\sigma_k=240\text{kg/cm}^2$ 、 280kg/cm^2
特殊荷重	涵架物あり
下層工	
下層工形式	橋台 重力式、逆T墩 橋脚 小利型、矩形型
基礎形式	全て直接基礎
コンクリート	$\sigma_k=210\text{kg/cm}^2$
設計震度	K _h =0.18

【宮下橋】			
工事名	市道殿上下和田橋（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	現橋一般図		
作成年月日	令和	年	月
縮尺	図示	図面番号	1 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

参考図

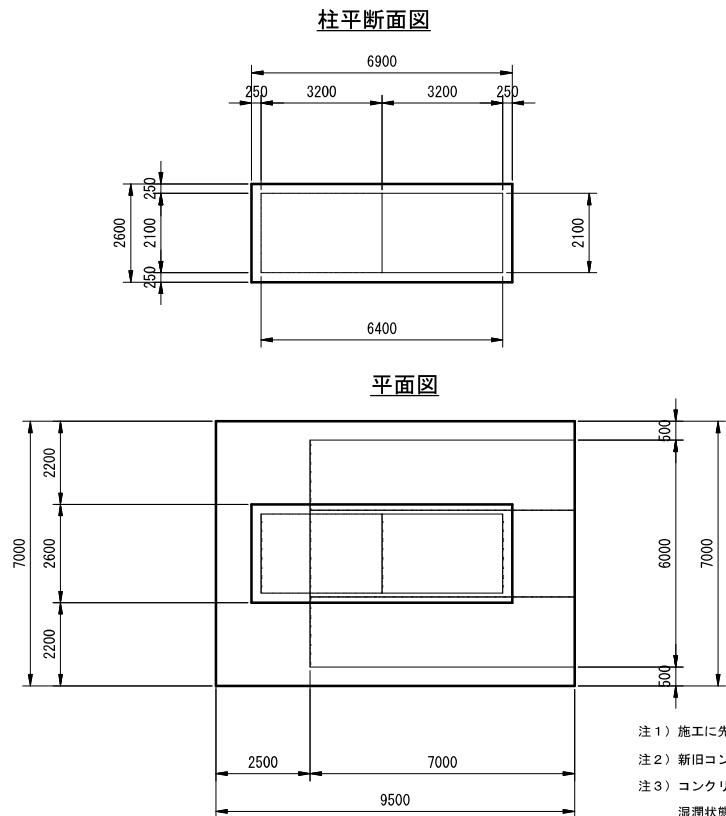
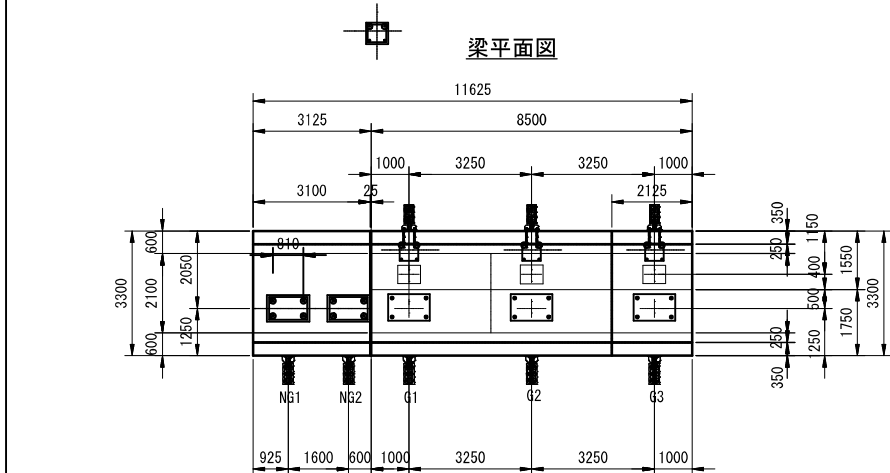
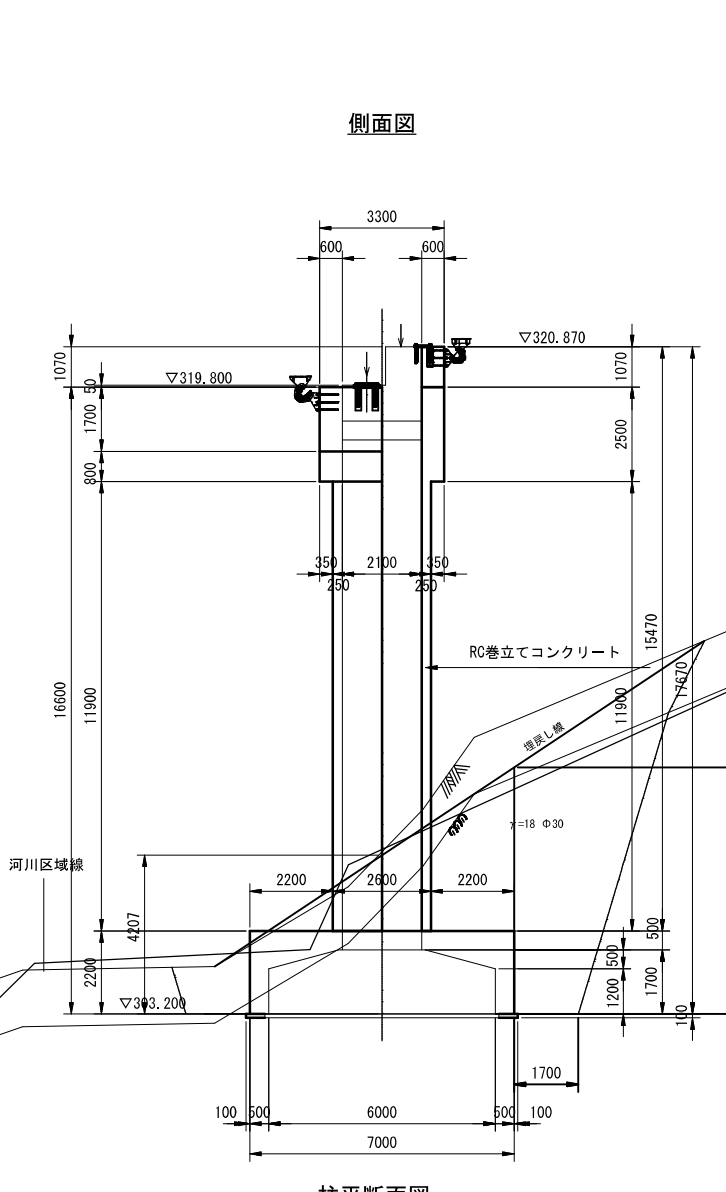
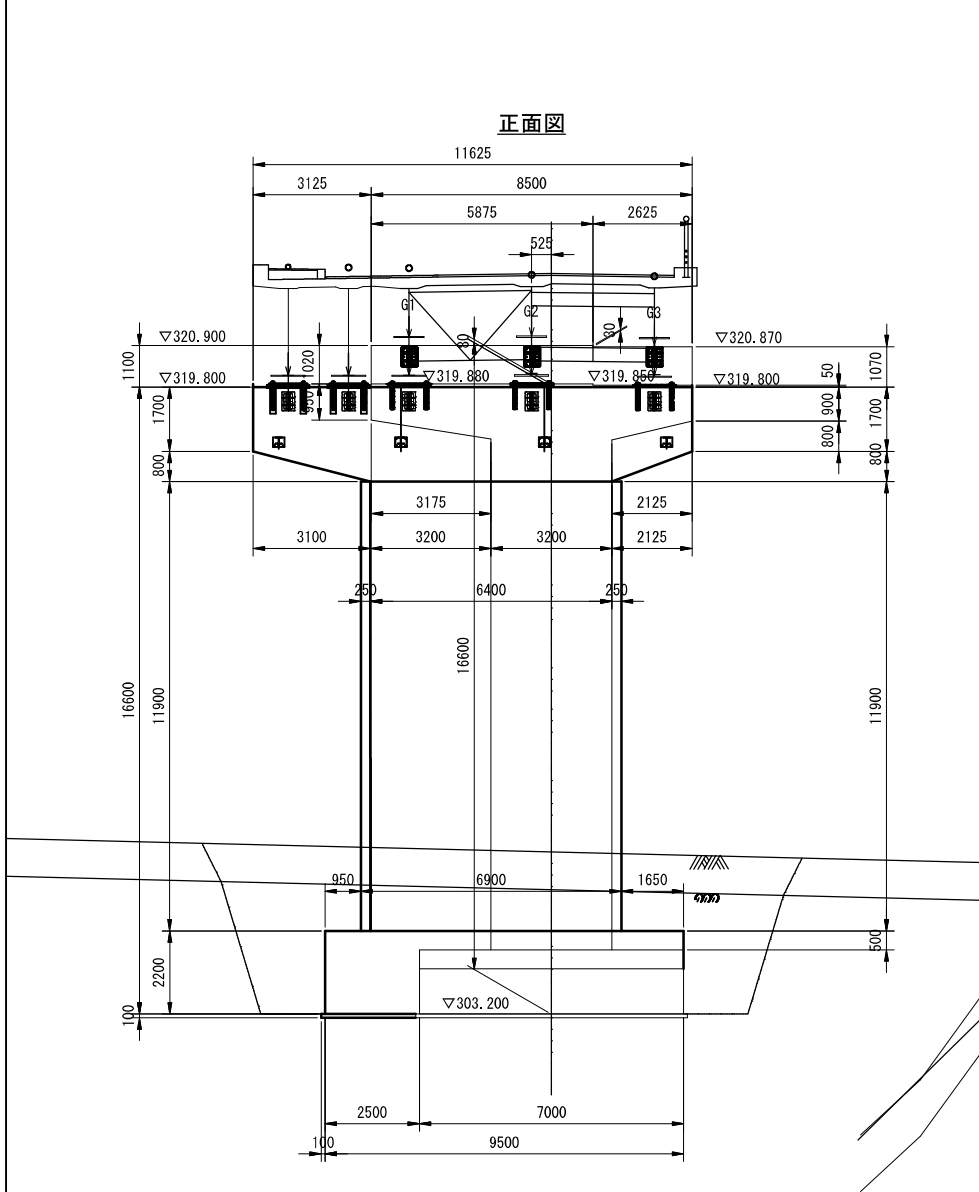
宮下橋 拡幅・耐震補強・補修一般図



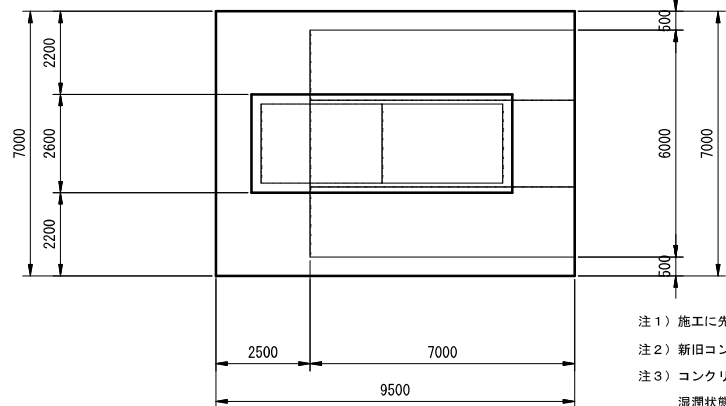
実施

P2橋脚補強構造図

S=1:100



平面図

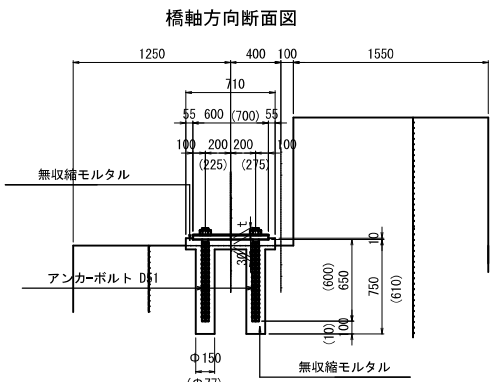
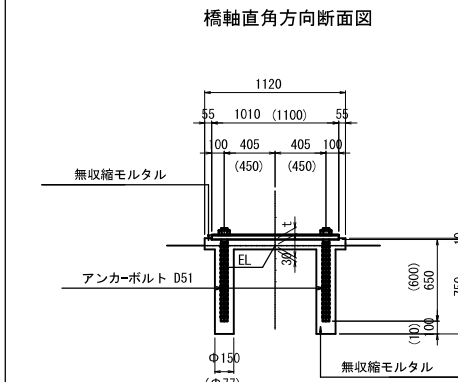


- 注1) 施工に先立ち現地実測確認のこと。
- 注2) 新旧コンクリート接合面は全て十分な表面処理を行うこと。
- 注3) コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を
湿潤状態にする。

支承箱抜き詳細図

S=1:30

NG1, NG2 (G1~G3)



注: 既設部部の(Φ77)はコア削孔を示す。

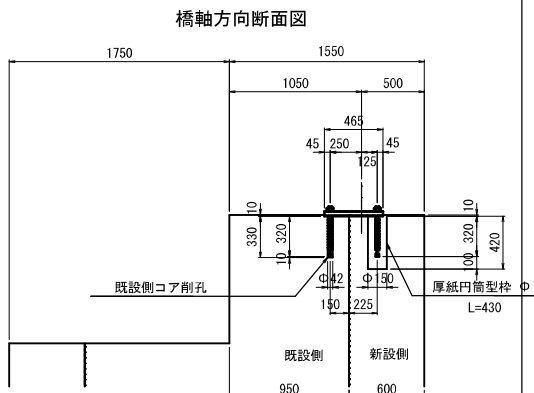
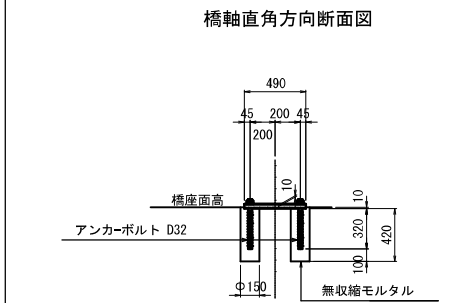
起点側支承据付高表

	NG1	NG2	G1	G2	G3
計画路面高	322.985	322.969	322.953	322.759	322.721
モルタル厚(M)	28	32	-38	-24	-32
橋座面 (EL)	319.800	319.800	319.880	319.880	319.850
橋軸方向 (mm)			700	700	700
直角方向 (mm)	-	-	1100	1100	1100
厚さ (mm)	-	-	38	24	32

- 注1: G1, G2, G3のモルタルは無しで表の厚はベースプレートの埋込厚を示す。
- 注2: G1, G2, G3の形状及び厚さはハツリエを示す。

水平力分担構造詳細図

S=1:30



※厚紙円筒型枠は施工後撤去すること。

終点側水平力分担構造部ハツリエ表

	G1	G2	G3
橋軸方向 (mm)	465	465	465
直角方向 (mm)	490	490	490
厚さ (mm)	10	10	10

注: G1, G2, G3の形状及び厚さはハツリエを示す。

使用材料

	既設部	拡幅部
コンクリート	21N/mm2	24N/mm2
鉄筋	SD295	SD345
均しコンクリート	-	18N/mm2

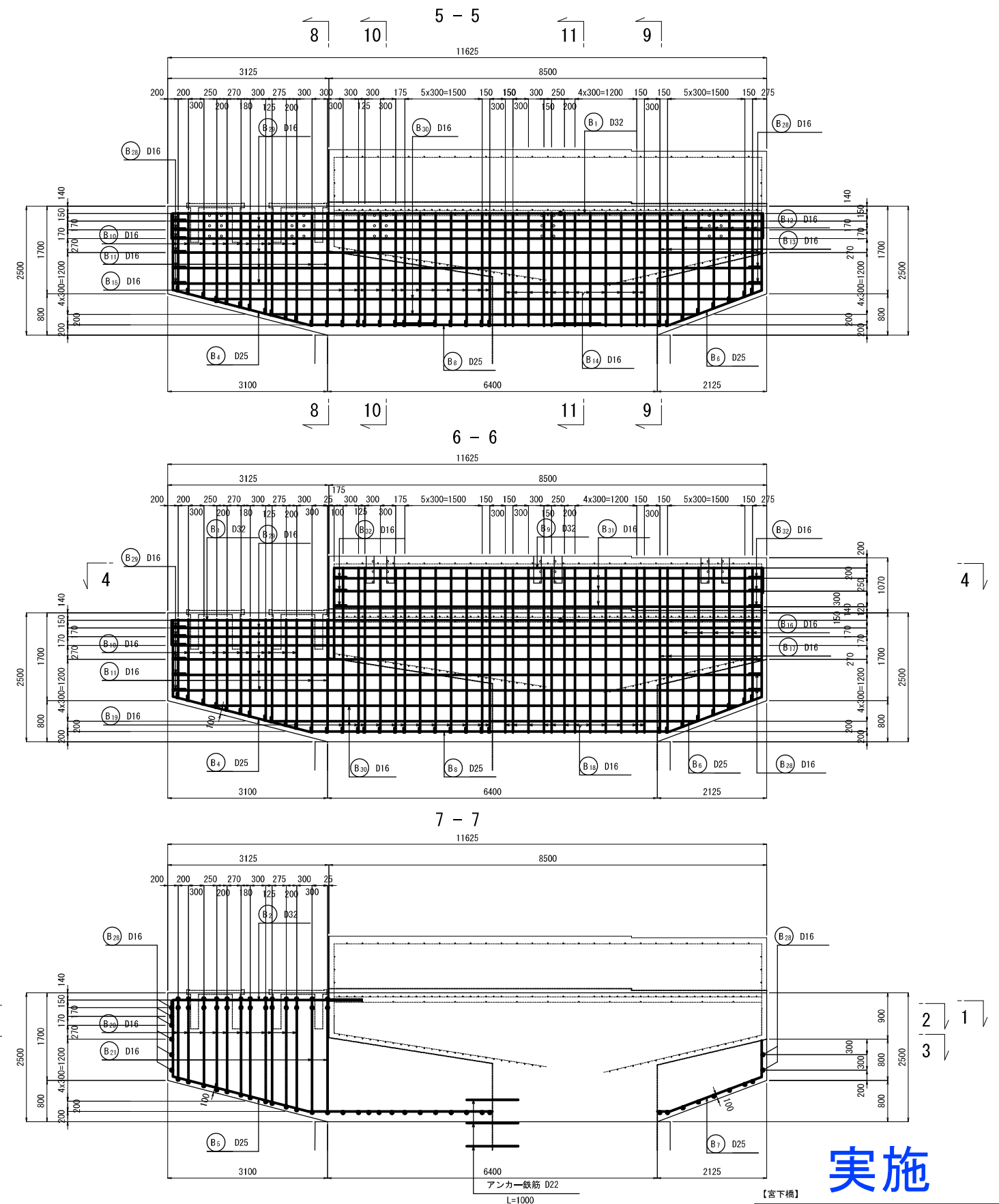
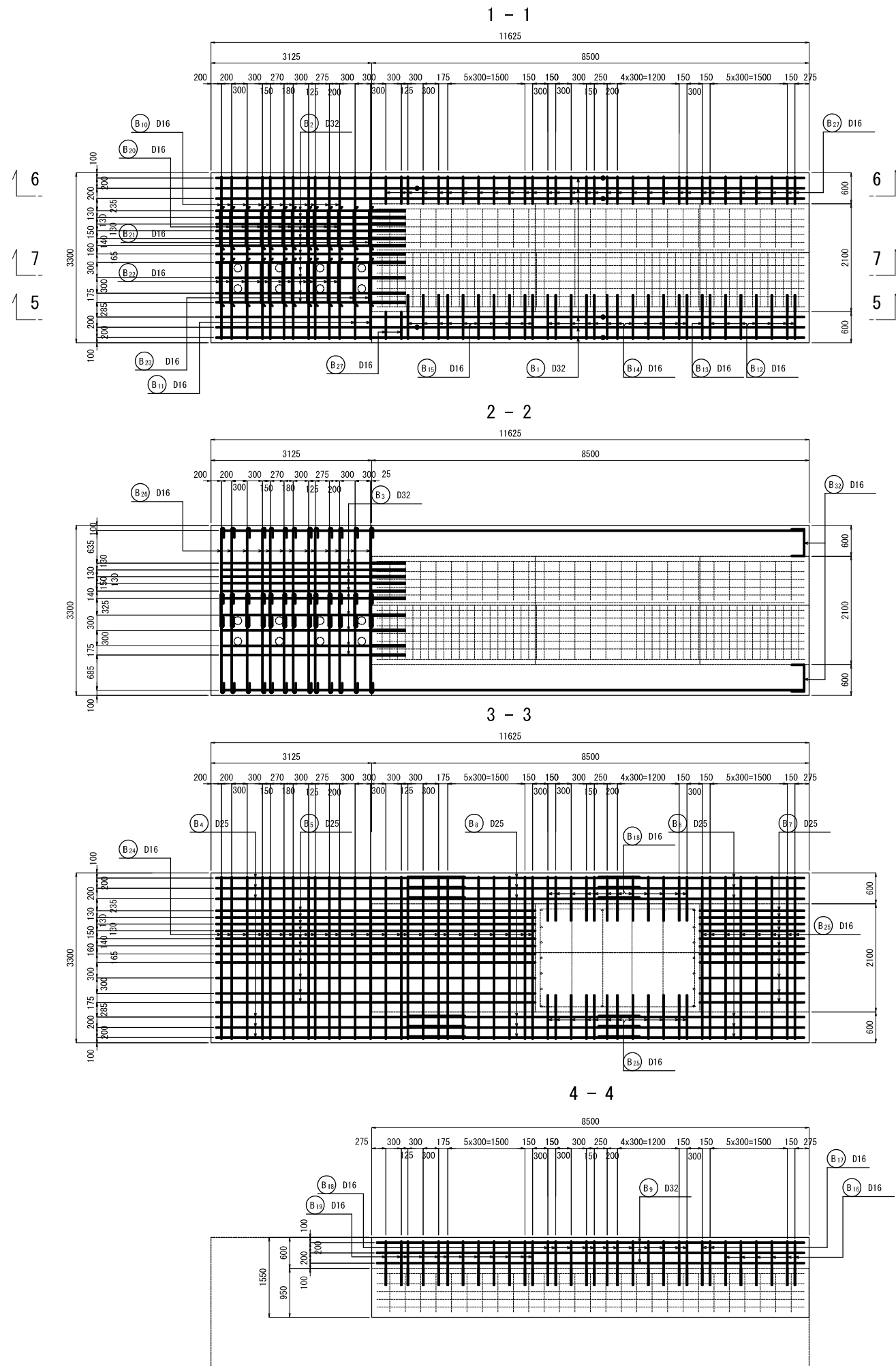
【宮下橋】

工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強構造図		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	3 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

実施

P2橋脚補強配筋図(その1)

S=1:50



実施

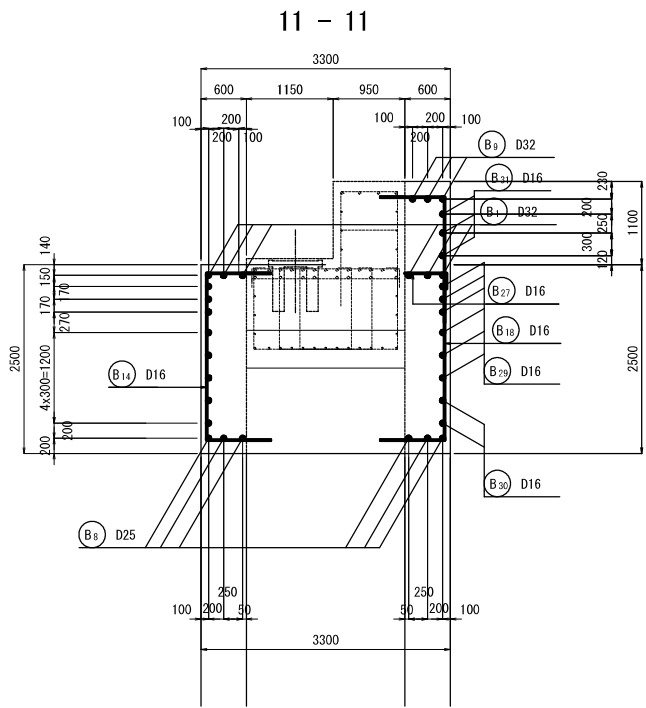
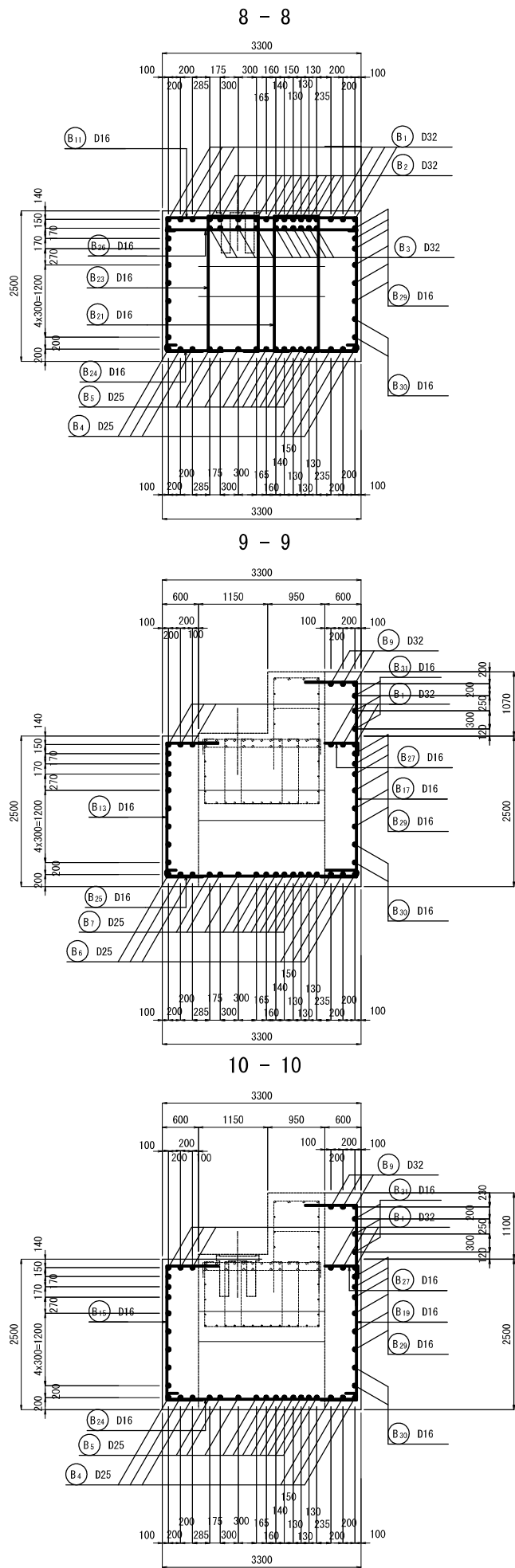
- 注1) 新旧コンクリート接続面は全て十分な表面処理を行うこと。
- 注2) コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を
湿潤状態にする。
- 注3) 柱組立て用アンカー鉄筋を1本/m程度配置する。
- 注4) 柱の帯鉄筋は、継手位置が千鳥配置となる様配置すること。
- 注5) 削孔は鉄筋探査等により既設鉄筋を確認した後、削孔すること。
- 注6) 施工に先立ち現地実測確認のこと。

【宮下橋】

工事名	市道殿上下和田線(宮下橋)耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図(その1)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

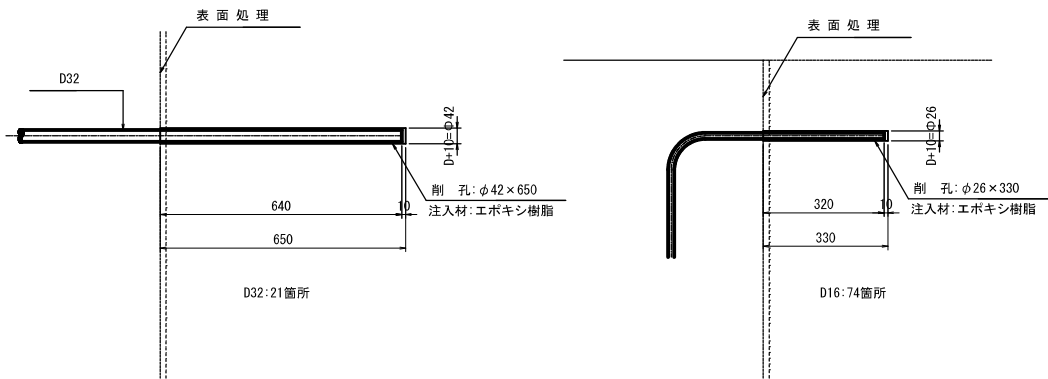
P2橋脚補強配筋図(その2)

S=1:50



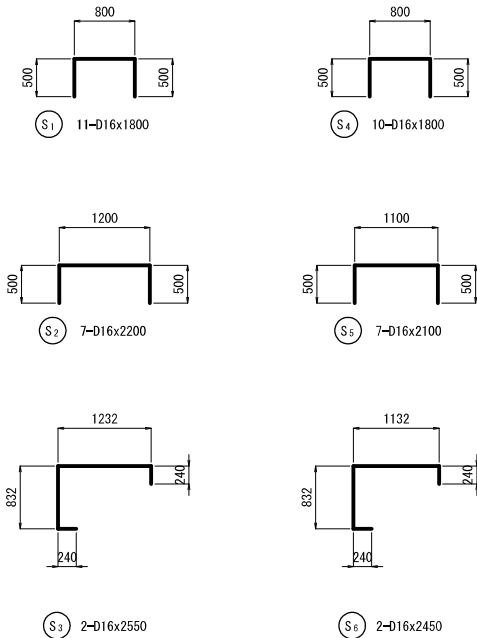
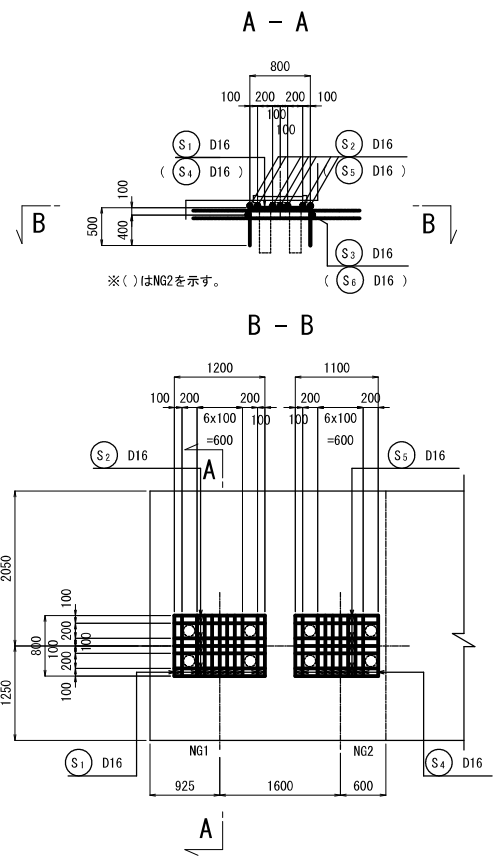
梁部アンカー定着詳細図

S=1:10



支承補強配筋図

S=1:50



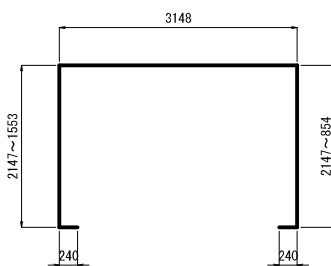
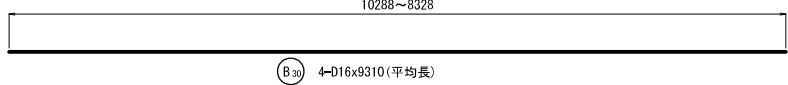
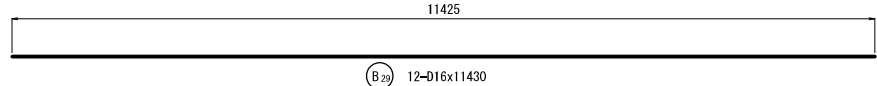
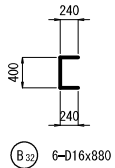
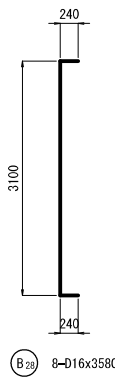
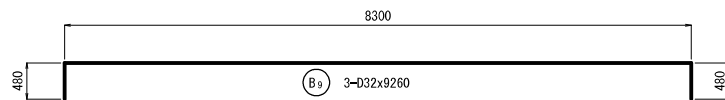
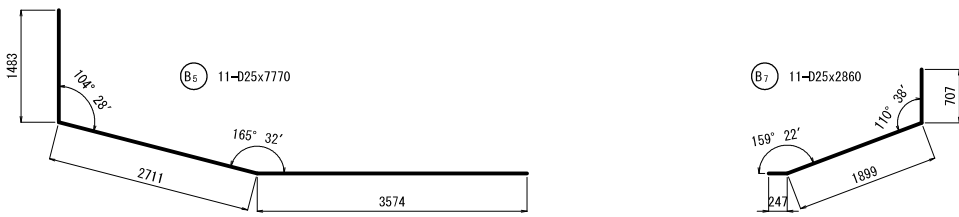
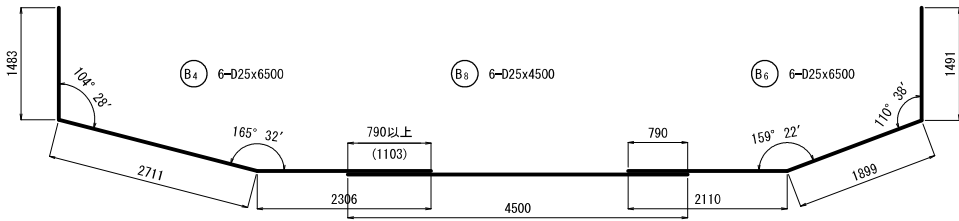
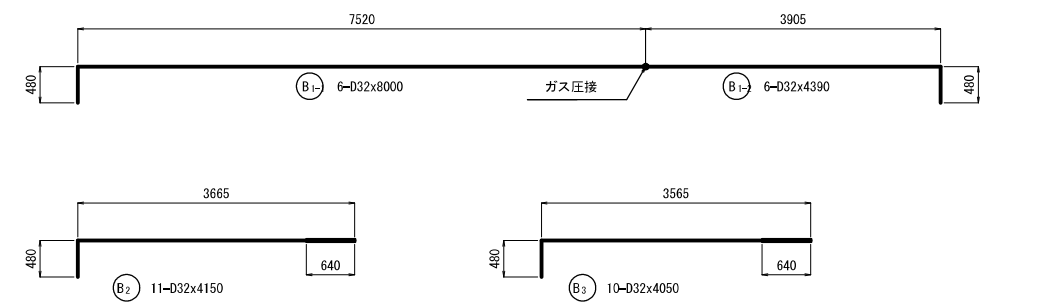
実施

【宮下橋】

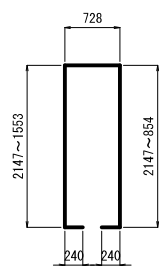
工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図(その2)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	5 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

P2橋脚補強配筋図(その3)

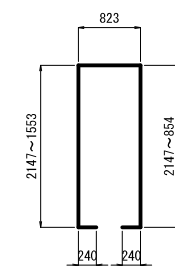
S=1:50



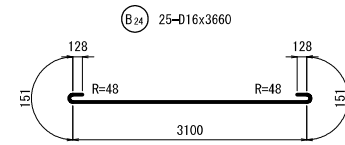
B10 11-D16x7330 (平均長)



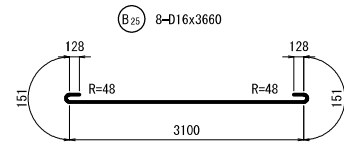
B20 11-D16x4910 (平均長)



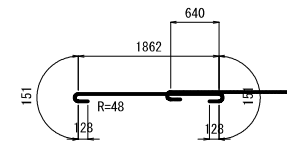
B22 11-D16x5010 (平均長)



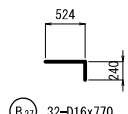
B24 25-D16x3660



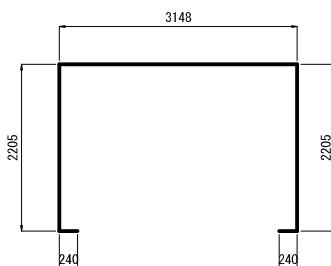
B25 8-D16x3660



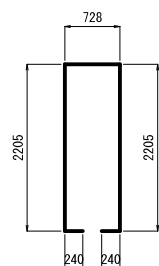
B26 26-D16x2420



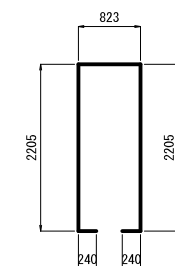
B27 32-D16x770



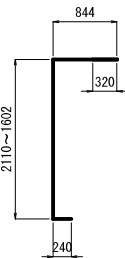
B11 2-D16x8040



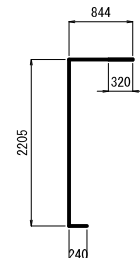
B21 2-D16x5620



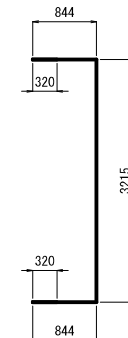
B23 2-D16x5720



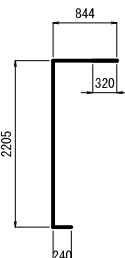
B12 6-D16x2940 (平均長)



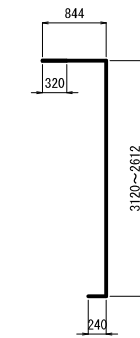
B15 12-D16x3290



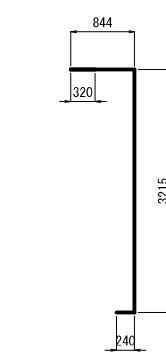
B16 12-D16x4910



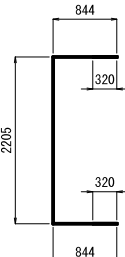
B13 2-D16x3290



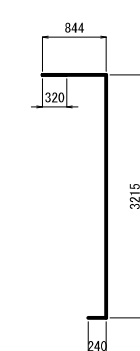
B18 6-D16x3950 (平均長)



B19 12-D16x4300



B14 12-D16x3900



B17 2-D16x4300

実施

【宮下橋】

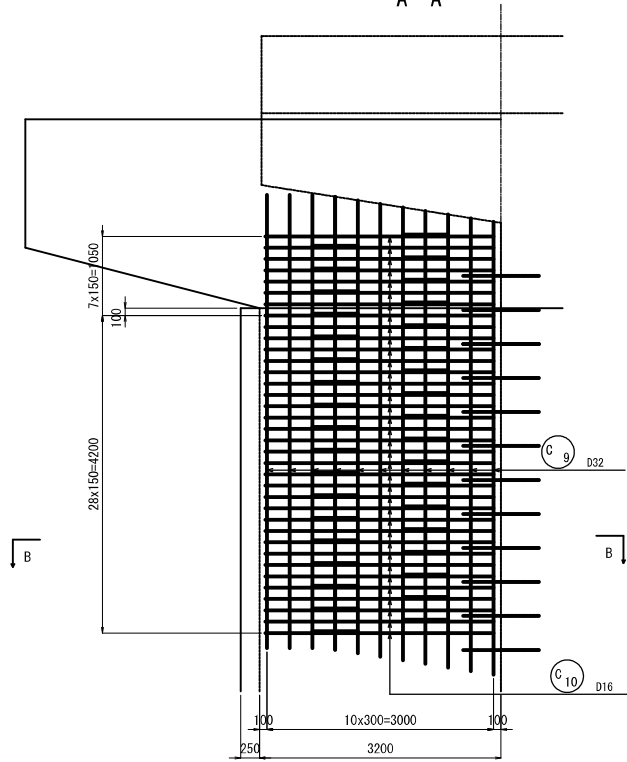
工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図(その3)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	6 / 14
会社名	株式会社 長大		
事業者名	大 月 市		

P2橋脚補強配筋図(その4)

S=1:50

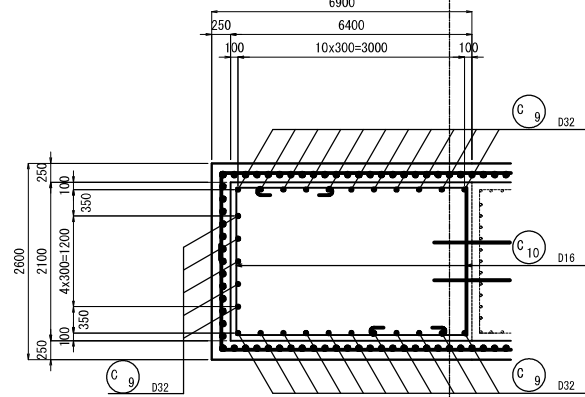
正面図

A-A



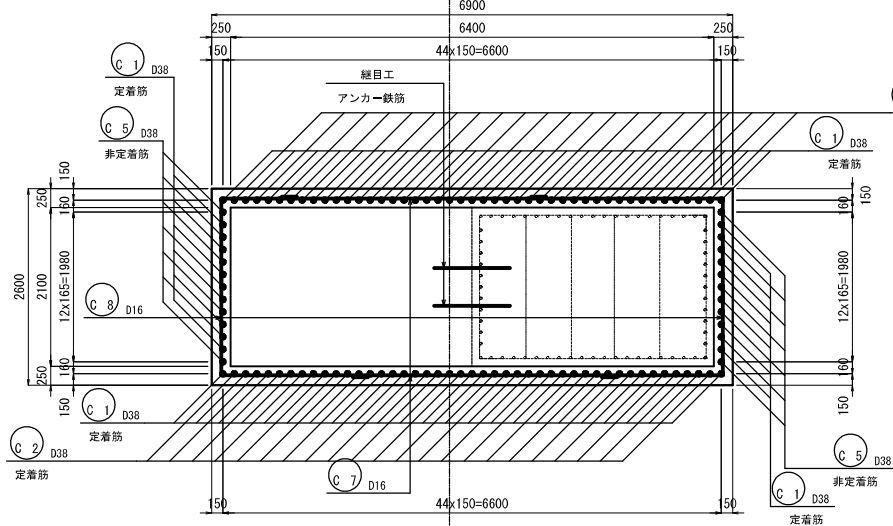
断面図

B-B



断面図

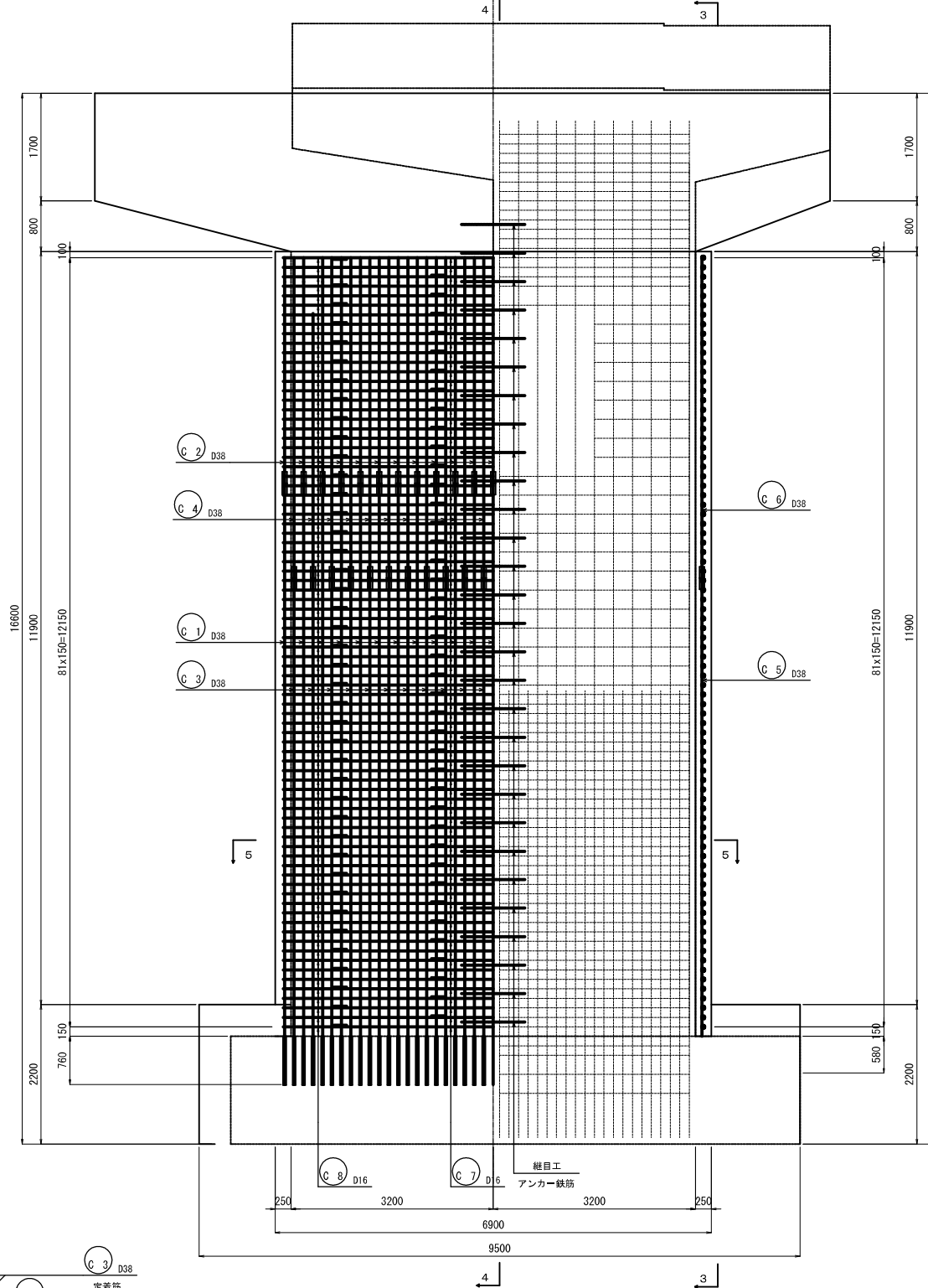
5-5



※継目工アンカー鉄筋の配置は[P2橋脚継目工詳細図(参考図)]を参照すること。

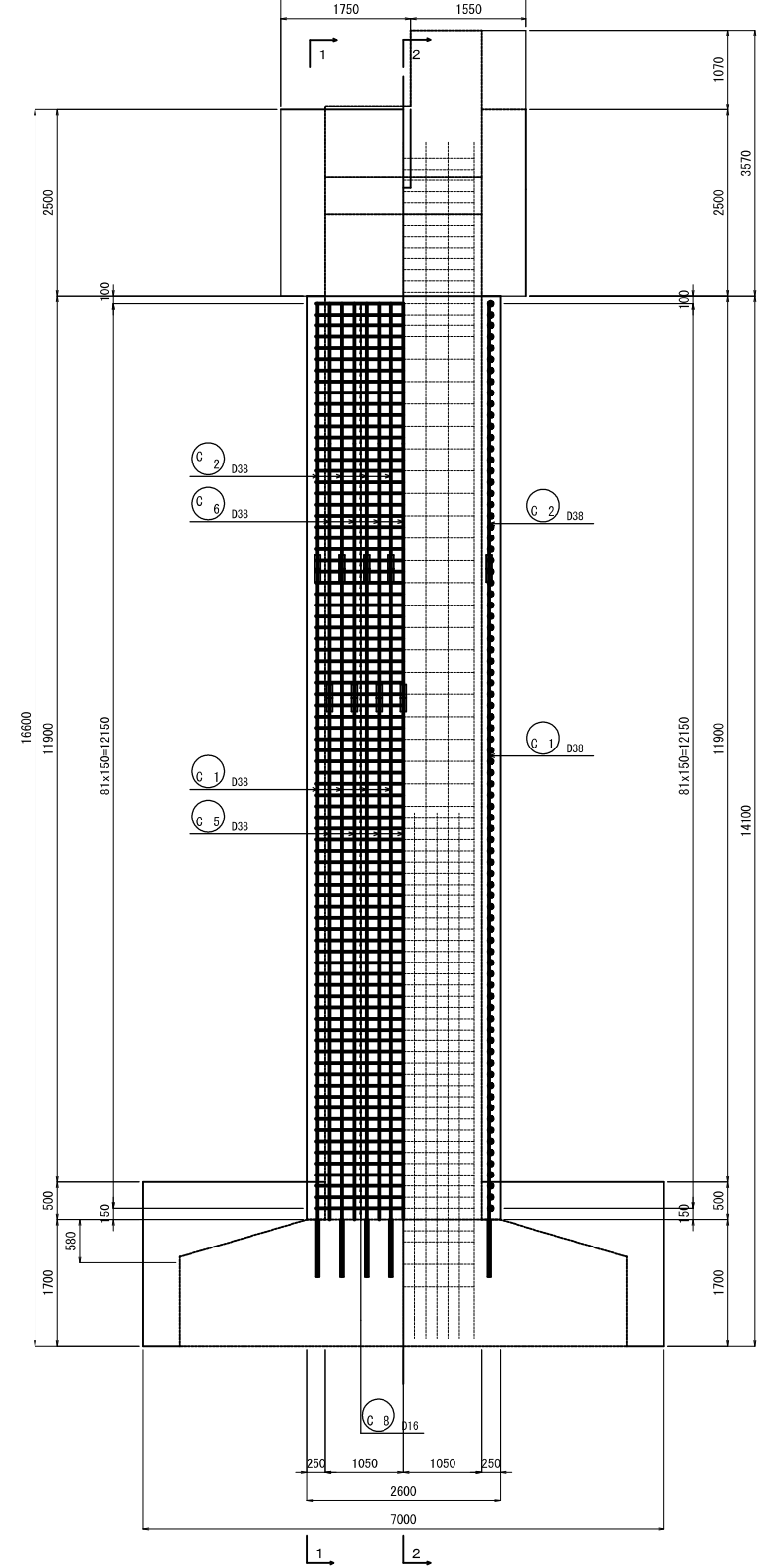
正面図

1-1 2-2



側面図

3-3 3300 4-4



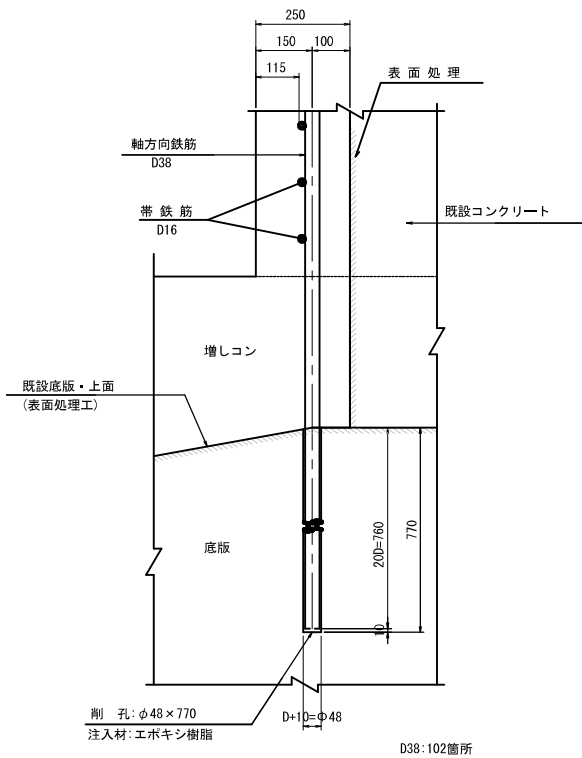
実施

【宮下橋】

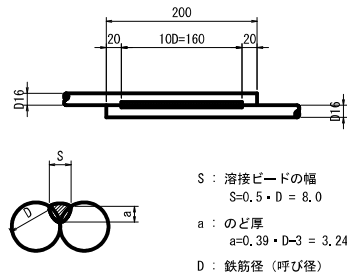
工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図(その4)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	7 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

S=1:50

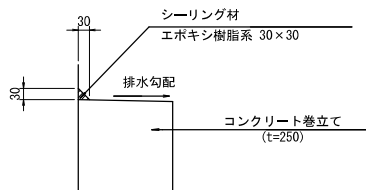
S=1 : 10



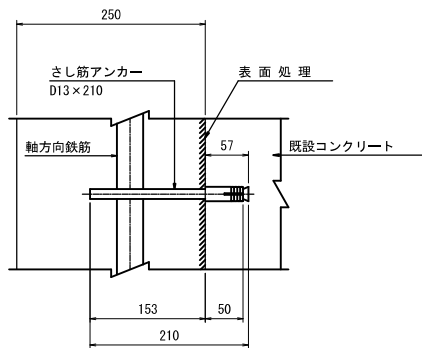
$S=1:5$



S=1:10

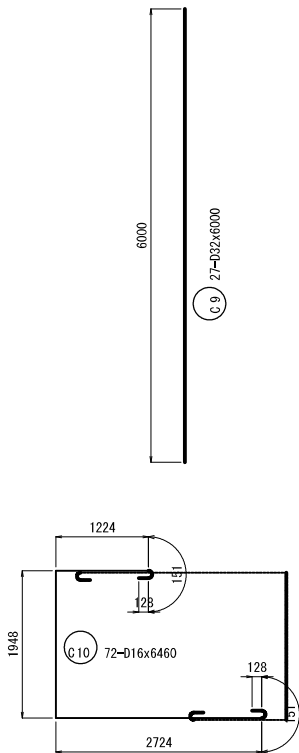
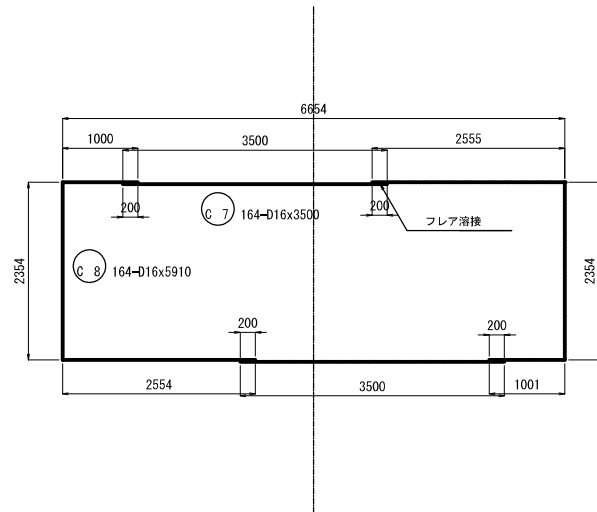
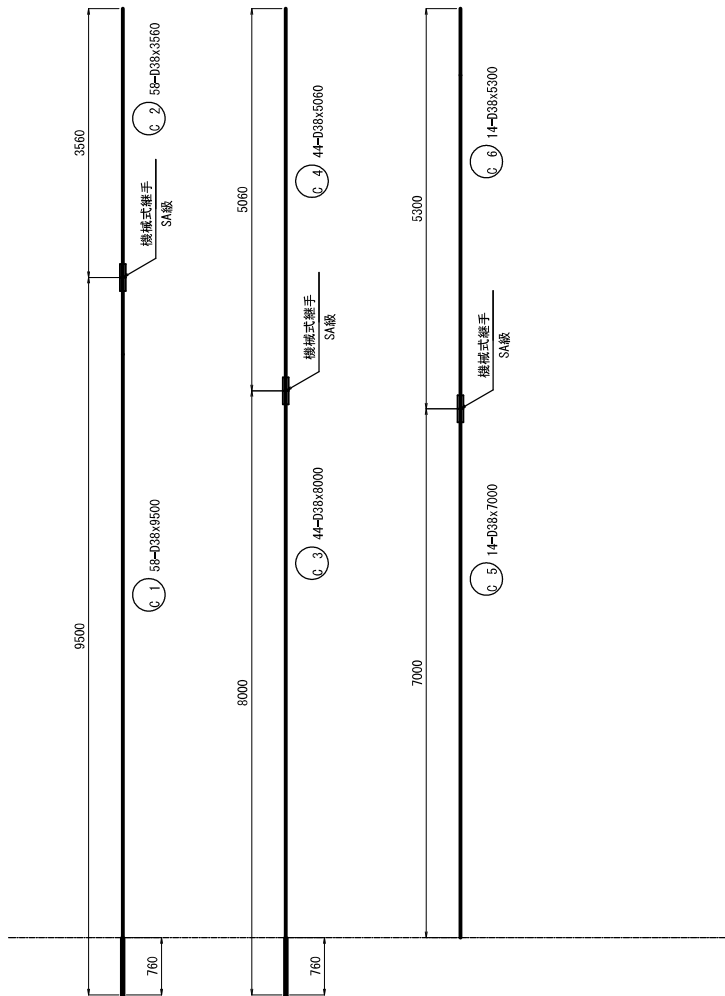


S=1:5



※ 組立てアンカーの本数は、1本/m とする。

組立てアンカー
対象面積 $a1 = (2.60 + 6.9) \times 2 \times 11.90 = 226.1 \text{ m}^2$
 $\Sigma A = 226.1 \text{ m}^2$
 $N = 226.1 / 1 \text{ 本/m}^2 = 227 \text{ 箇所}$



実施

【宮下橋】

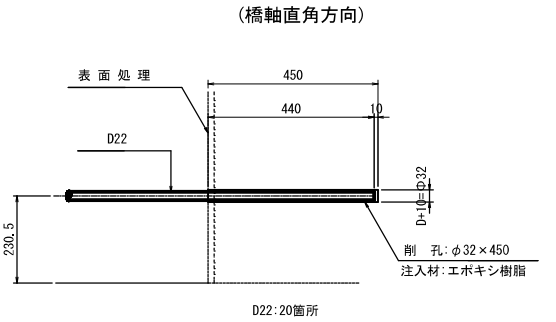
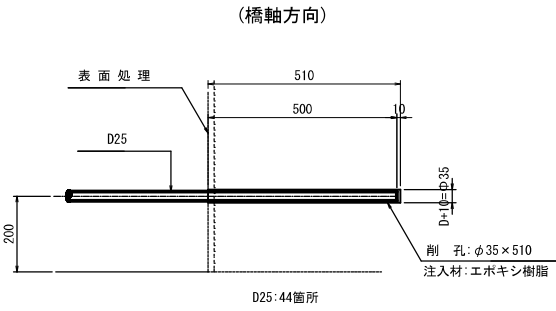
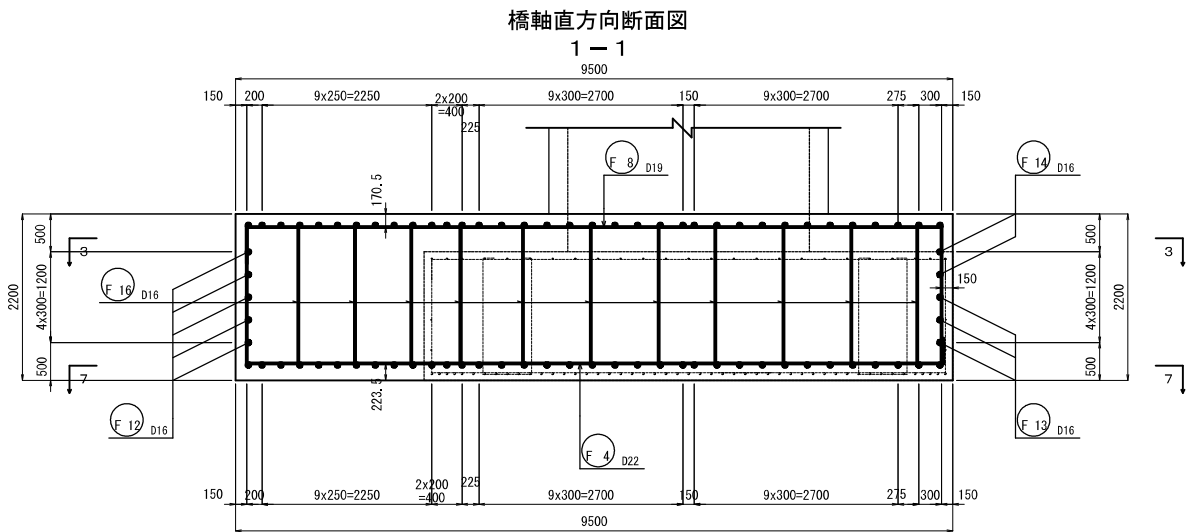
工事名	市道殿上上下田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図（その5）		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	8 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

P2橋脚補強配筋図(その6)

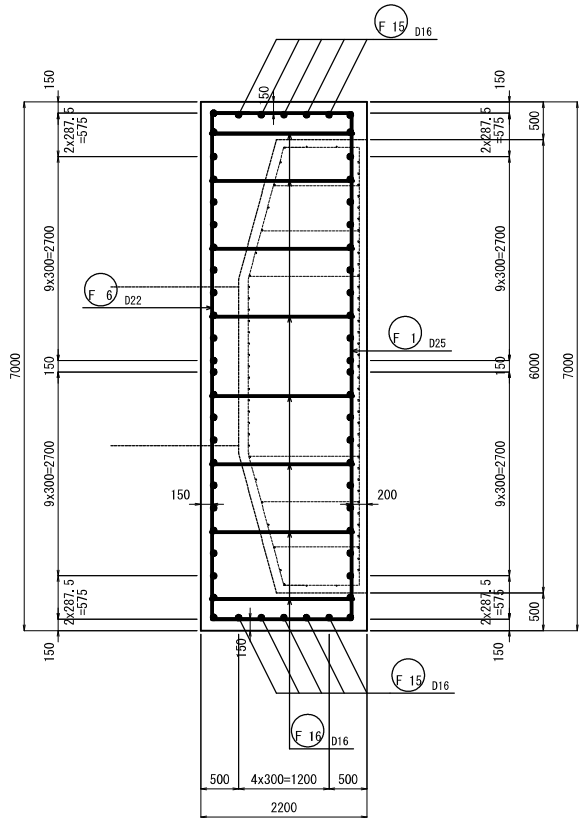
S=1:50

底板部アンカー一定着詳細図

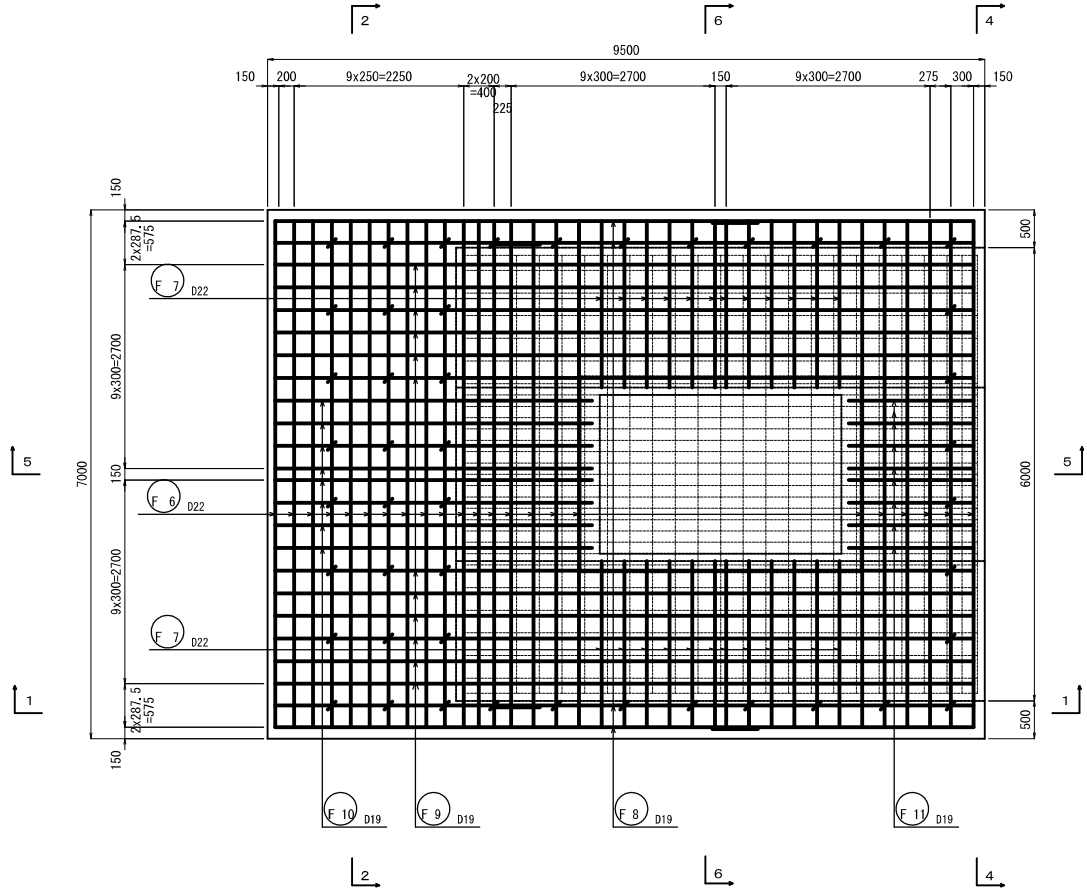
S=1:10



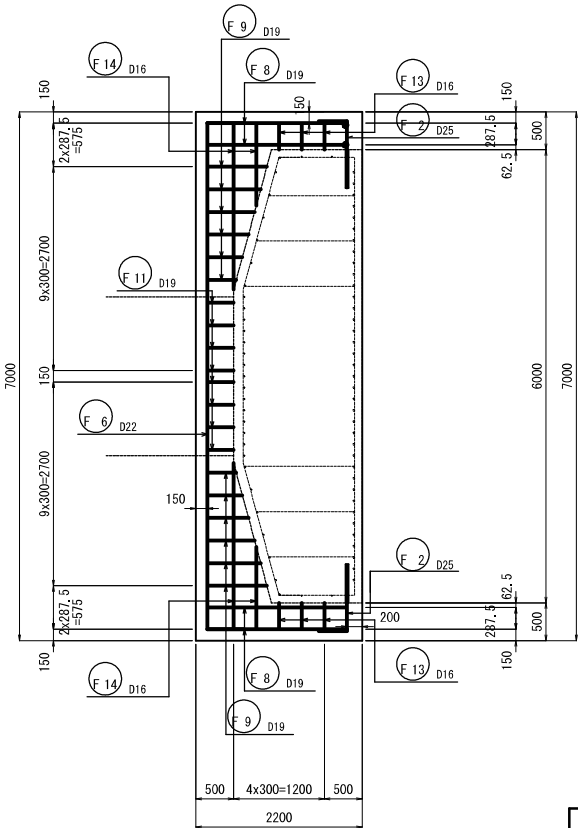
橋軸方向断面図
2-2



上面図
3-3



橋軸方向端部
4-4



実施

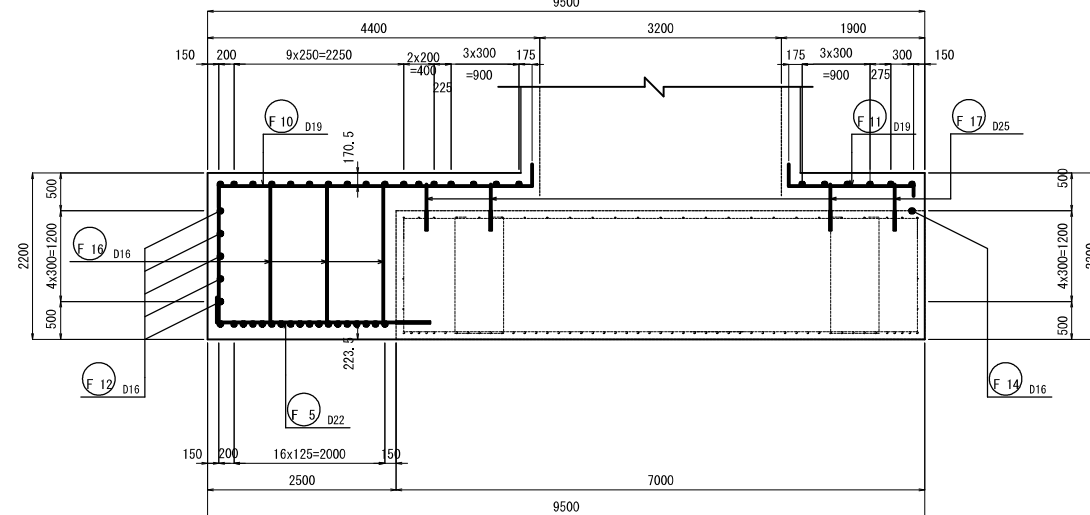
【宮下橋】

工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図(その6)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	9 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

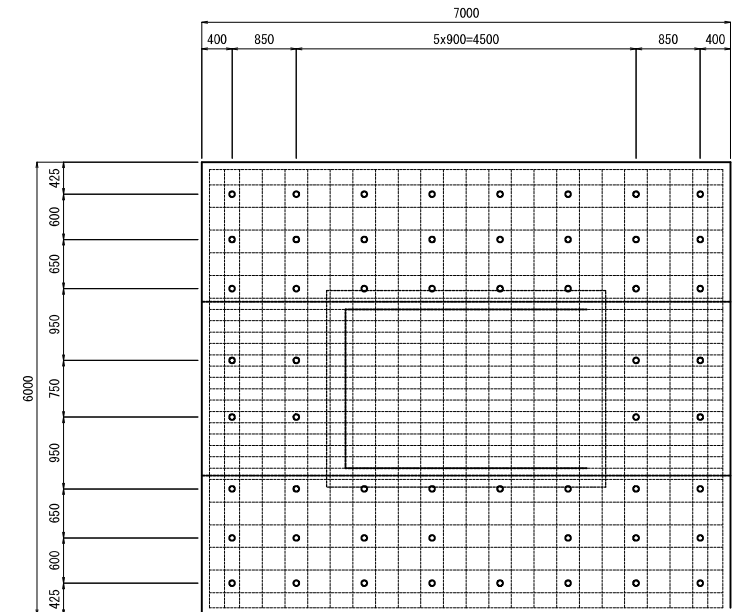
P2橋脚補強配筋図(その7)

S=1:50

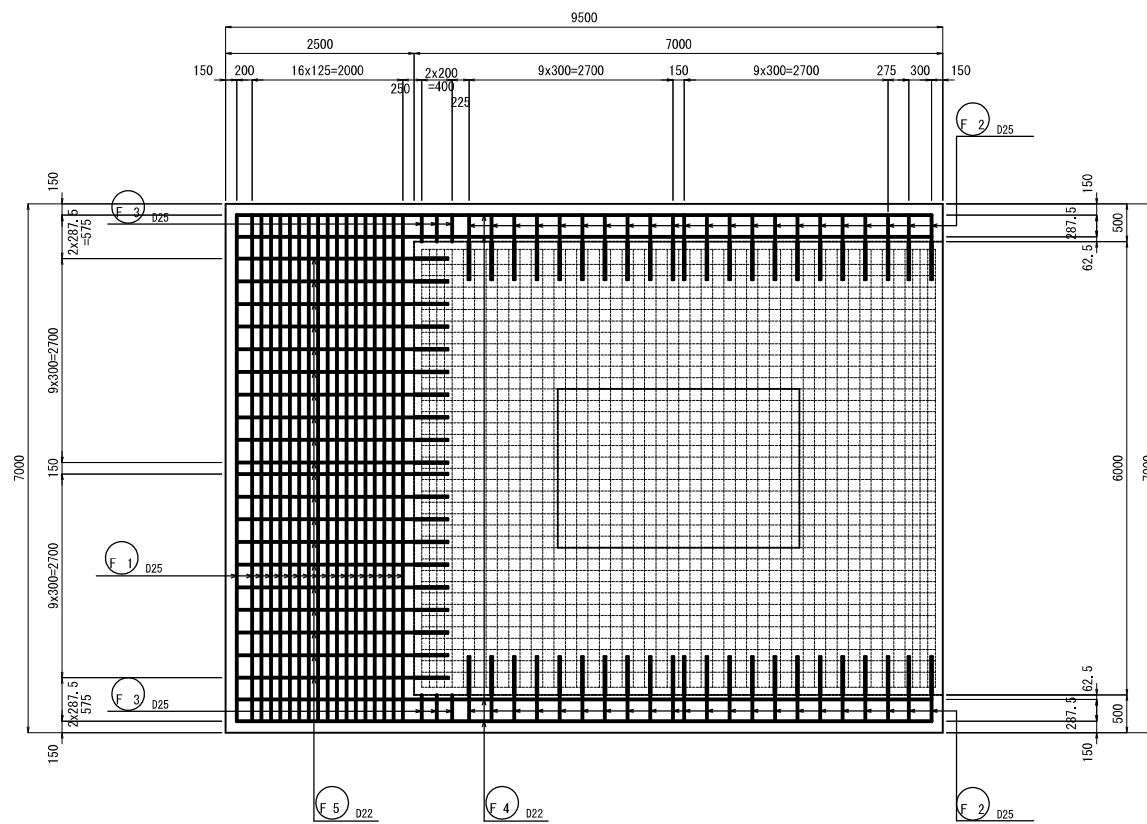
橋軸直方向断面図
5-5



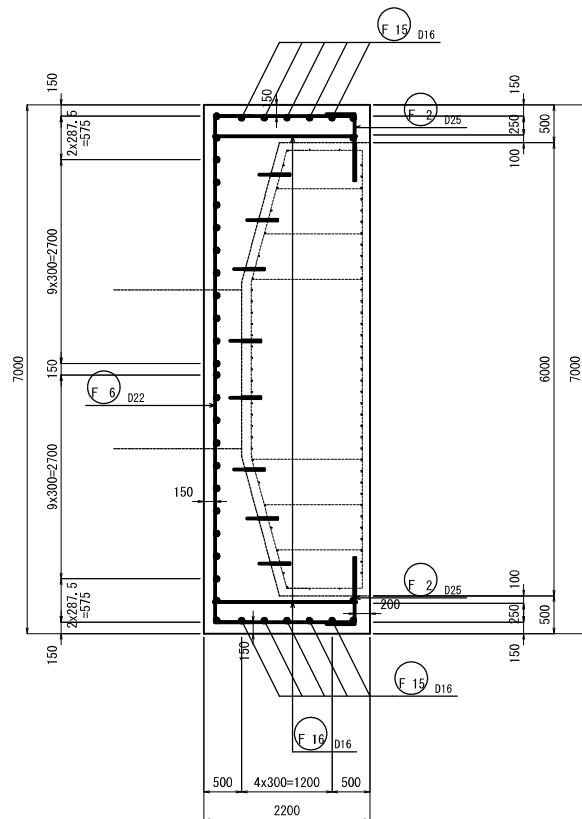
底板ずれ止め筋平面配置図



下面図
7-7

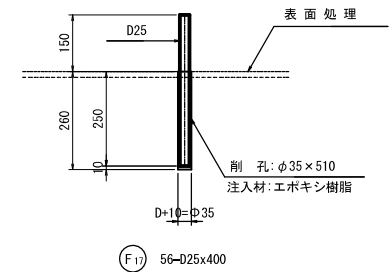


橋軸方向断面図
6-6



ずれ止め筋詳細図

S=1:10



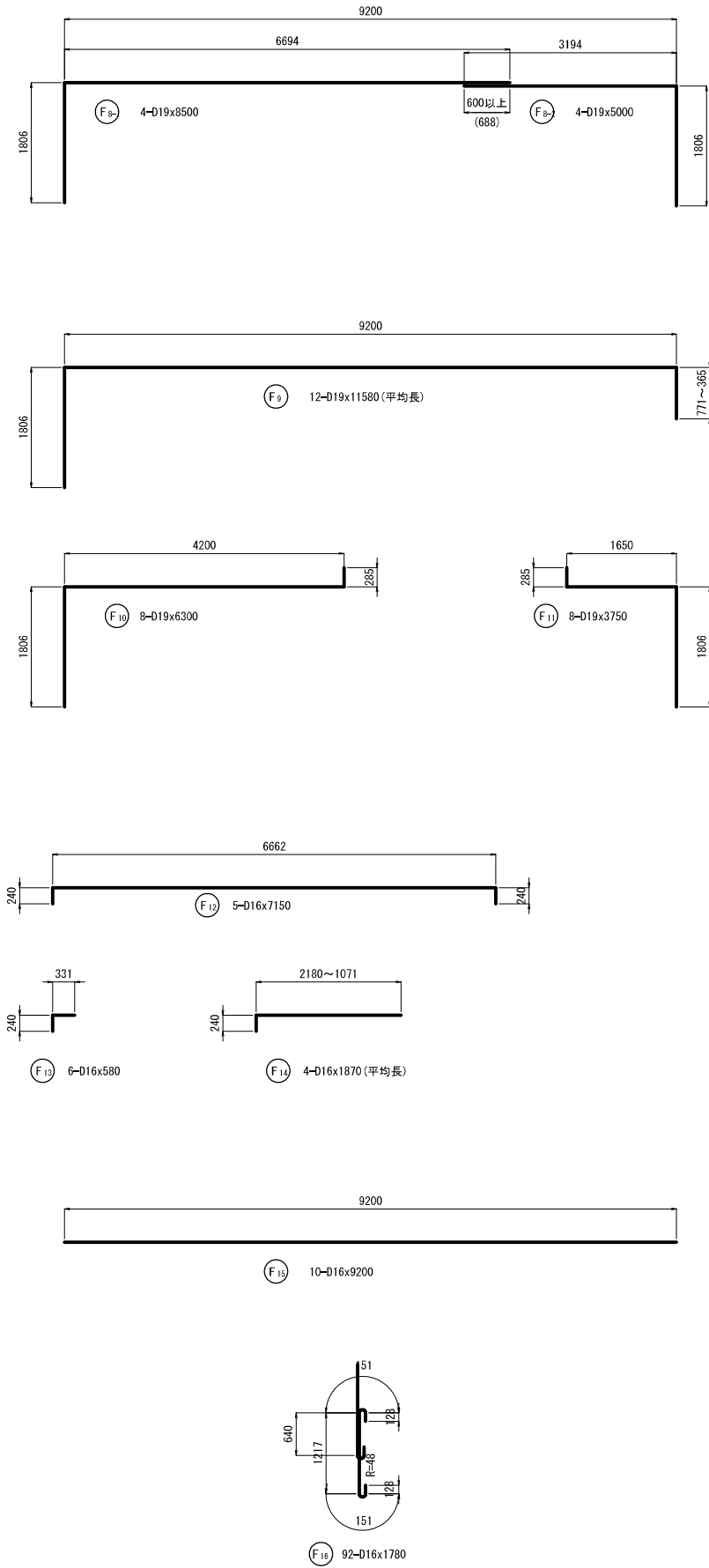
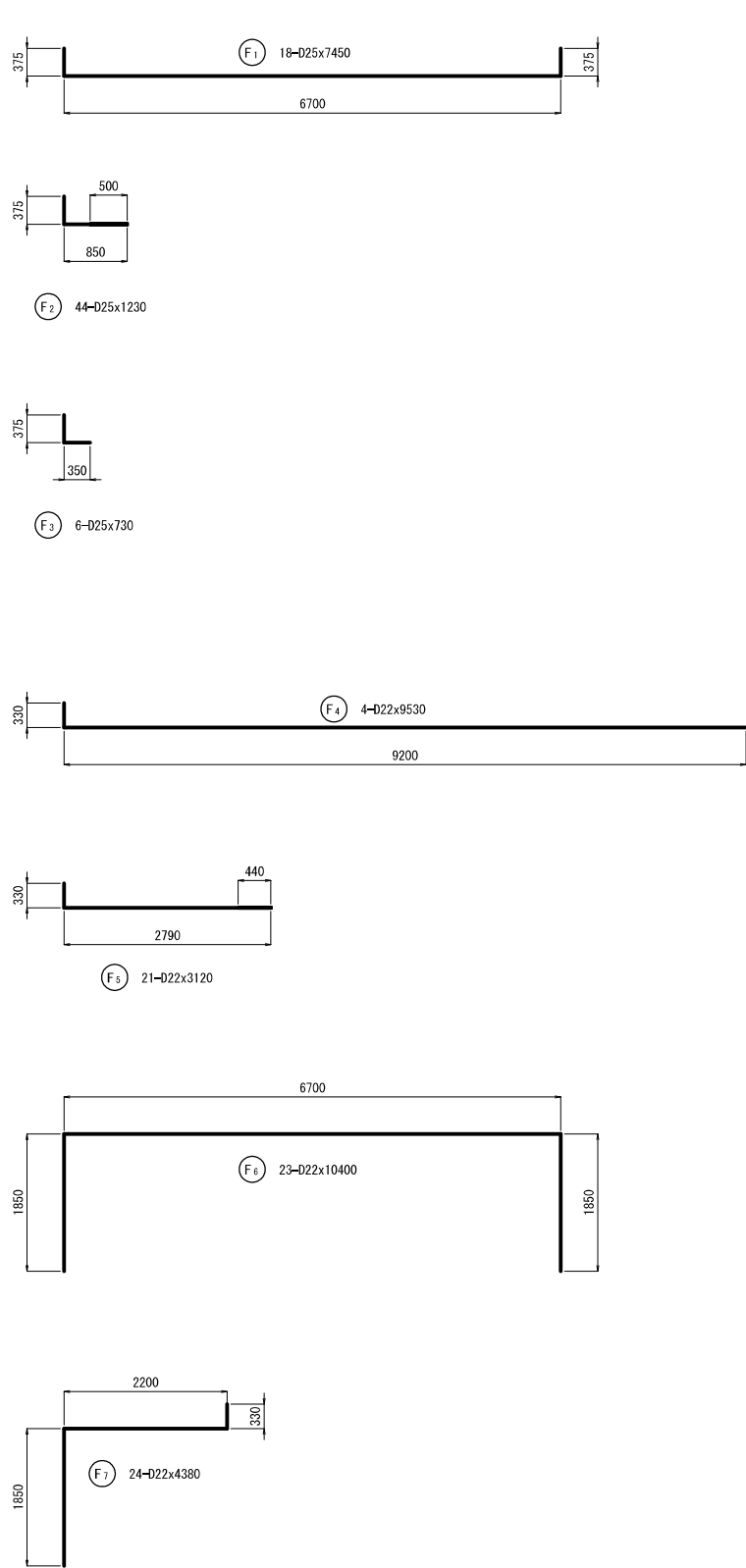
実施

【宮下橋】

工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図(その7)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

P2橋脚補強配筋図(その8)

S=1:50



実施

【宮下橋】				
工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事			
図面名	P2橋脚補強配筋図(その8)			
作成年月日	令和 年 月			
縮尺	図示	図面番号	1 / 1 4	
会社名	株式会社 長 大			
事業者名	大 月 市			

P2橋脚補強配筋図(その9)

S=1:50

鉄筋表

記号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘 要
B1-1	D32	8000	6	6.23	49.84	299	 <6>
B1-2	D32	4390	6	6.23	27.35	164	
B2	D32	4150	11	6.23	25.85	284	
B3	D32	4050	10	6.23	25.23	252	
B4	D25	6500	6	3.98	25.87	155	
B5	D25	7770	11	3.98	30.92	340	
B6	D25	6500	6	3.98	25.87	155	
B7	D25	2860	11	3.98	11.38	125	
B8	D25	4500	6	3.98	17.91	107	
B9	D32	9260	3	6.23	57.69	173	
B10	D16	7330	11	1.56	11.43	126	 (平均長)
B11	D16	8040	2	1.56	12.54	25	 (平均長)
B12	D16	2940	6	1.56	4.59	28	
B13	D16	3290	2	1.56	5.13	10	
B14	D16	3900	12	1.56	6.08	73	
B15	D16	3290	12	1.56	5.13	62	
B16	D16	3950	6	1.56	6.16	37	 (平均長)
B17	D16	4300	2	1.56	6.71	13	
B18	D16	4910	12	1.56	7.66	92	
B19	D16	4300	12	1.56	6.71	81	
B20	D16	4910	11	1.56	7.66	84	 (平均長)
B21	D16	5620	2	1.56	8.77	18	
B22	D16	5010	11	1.56	7.82	86	 (平均長)
B23	D16	5720	2	1.56	8.92	18	
B24	D16	3660	25	1.56	5.71	143	
B25	D16	3660	8	1.56	5.71	46	
B26	D16	2420	26	1.56	3.78	98	
B27	D16	770	32	1.56	1.20	38	
B28	D16	3580	8	1.56	5.58	45	
B29	D16	11430	12	1.56	17.83	214	 (平均長)
B30	D16	9310	4	1.56	14.52	58	
B31	D16	8300	3	1.56	12.95	39	
B32	D16	880	6	1.56	1.37	8	
3496 kg							
S1	D16	1800	11	1.56	2.81	31	
S2	D16	2200	7	1.56	3.43	24	
S3	D16	2550	2	1.56	3.98	8	
S4	D16	1800	10	1.56	2.81	28	
S5	D16	2100	7	1.56	3.28	23	
S6	D16	2450	2	1.56	3.82	8	
122 kg							
C1	D38	9500	58	8.95	85.03	4932	 (58)
C2	D38	3560	58	8.95	31.86	1848	
C3	D38	8000	44	8.95	71.60	3150	 (44)
C4	D38	5060	44	8.95	45.29	1993	
C5	D38	7000	14	8.95	62.65	877	 (14)
C6	D38	5300	14	8.95	47.44	664	
C7	D16	3500	164	1.56	5.46	895	 [164]
C8	D16	5910	164	1.56	9.22	1512	 [164]
C9	D32	6000	27	6.23	37.38	1009	
C10	D16	6460	72	1.56	10.08	585	
17606 kg							

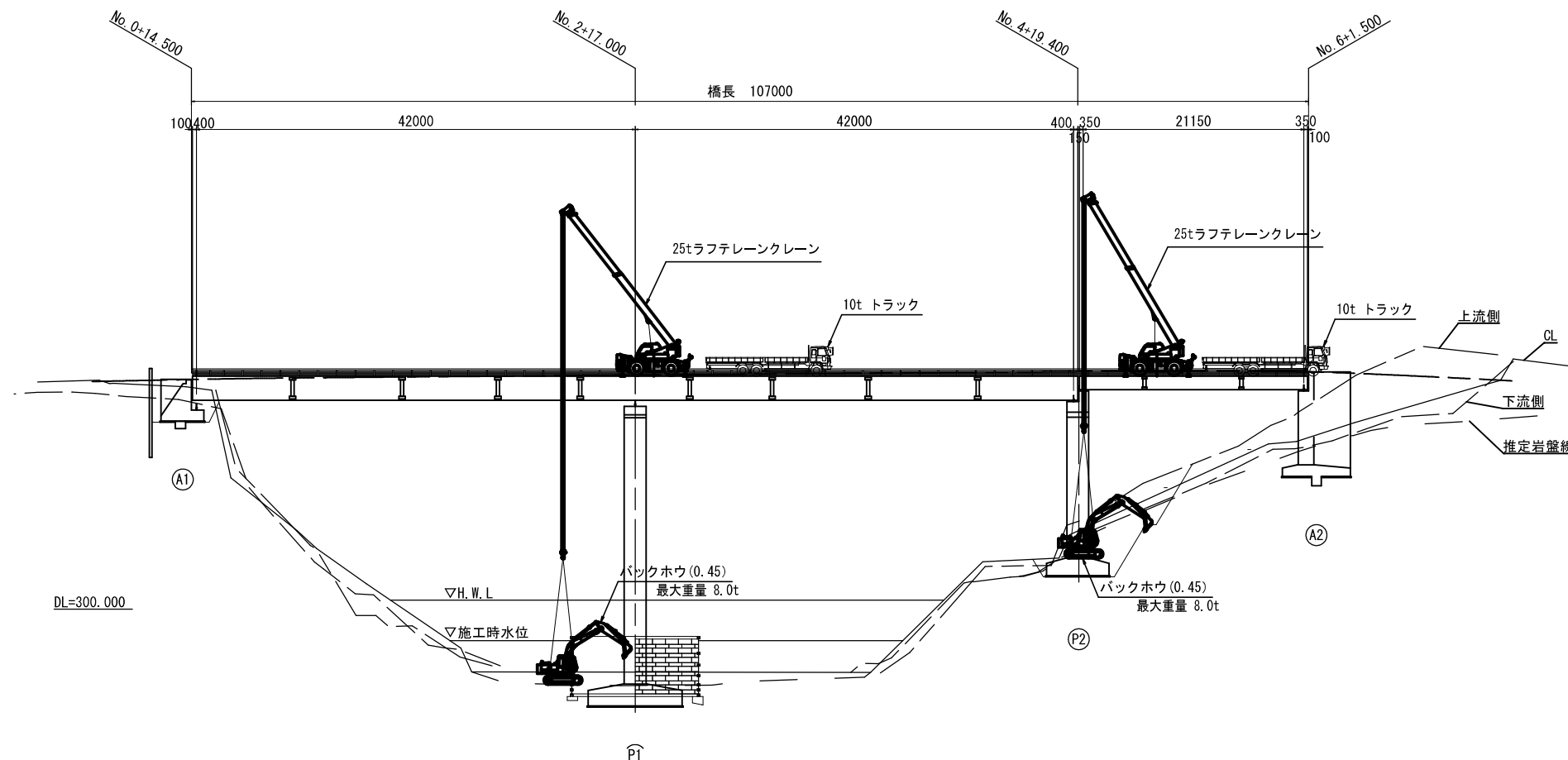
記号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘 要
F1	D25	7450	18	3.98	29.65	534	
F2	D25	1230	44	3.98	4.90	216	
F3	D25	730	6	3.98	2.91	17	
F4	D22	9530	4	3.04	28.97	116	
F5	D22	3120	21	3.04	9.48	199	
F6	D22	10400	23	3.04	31.62	727	
F7	D22	4380	24	3.04	13.32	320	
F8-1	D19	8500	4	2.25	19.13	77	
F8-2	D19	5000	4	2.25	11.25	45	
F9	D19	11580	12	2.25	26.06	313	 (平均長)
F10	D19	6300	8	2.25	14.18	113	
F11	D19	3750	8	2.25	8.44	68	
F12	D16	7150	5	1.56	11.15	56	
F13	D16	580	6	1.56	0.90	5	
F14	D16	1870	4	1.56	2.92	12	
F15	D16	9200	10	1.56	14.35	144	 (平均長)
F16	D16	1780	92	1.56	2.78	256	
F17	D25	400	56	3.98	1.59	89	
3307 kg							
機械式継手(SA級)				フレア溶接箇所		ガス圧接箇所	
D38		13464 kg		(116)			
D32		2181 kg				<6>	
D25		1738 kg					
D22		1362 kg					
D19		616 kg					
D16		5170 kg		〔328〕			
合計		24531 kg		(116)		〔328〕<6>	

※()内は機械式継手(SA級)、〔 〕内はフレア溶接、< >内はガス圧接の箇所数を示す。

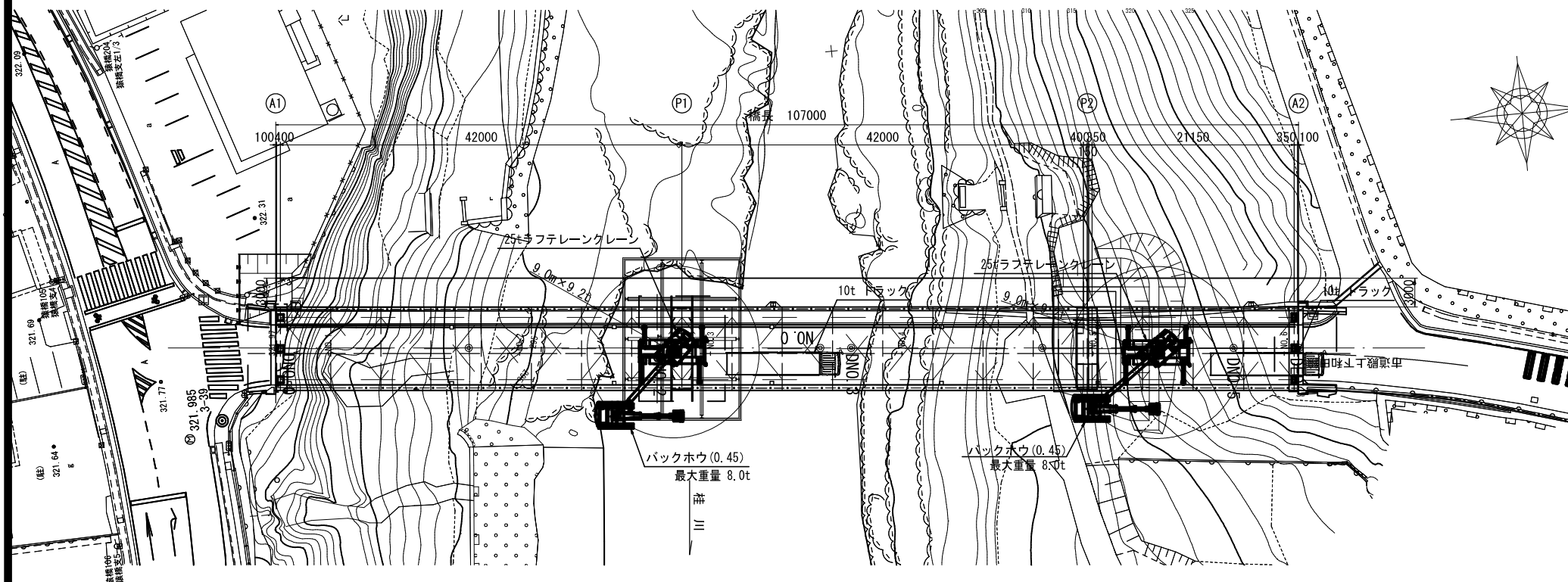
実施

【宮下橋】			
工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚補強配筋図(その9)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	1 2 / 1 4
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

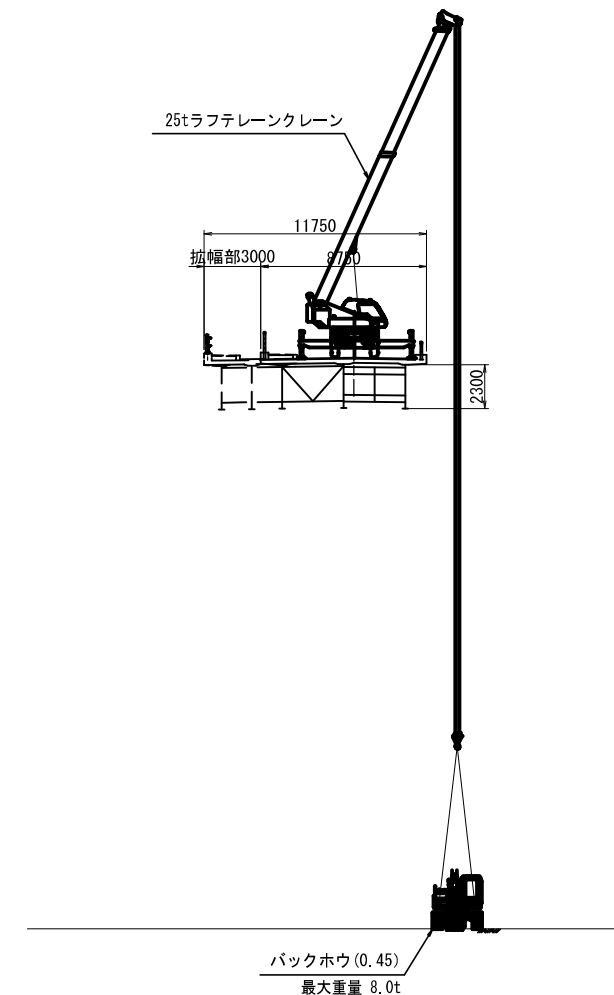
下部工施工要領図（橋上案） S=1:300
側面図



平面図



断面図 S=1:200



25t吊りラフテレーンクレーン能力表

作業半径 (m)	ブーム長 (m)		
	16.4	23.4	30.5
6.0	15.0	12.4	8.0
6.5	15.0	11.7	8.0
7.0	14.0	11.0	8.0
8.0	11.3	9.8	8.0
9.0	9.2	8.8	7.6
10.0	7.5	7.6	6.9
11.0	6.3	6.6	6.3
12.0	5.3	5.6	5.6

フックの種類	25t
フックの重量	220kg

参考図

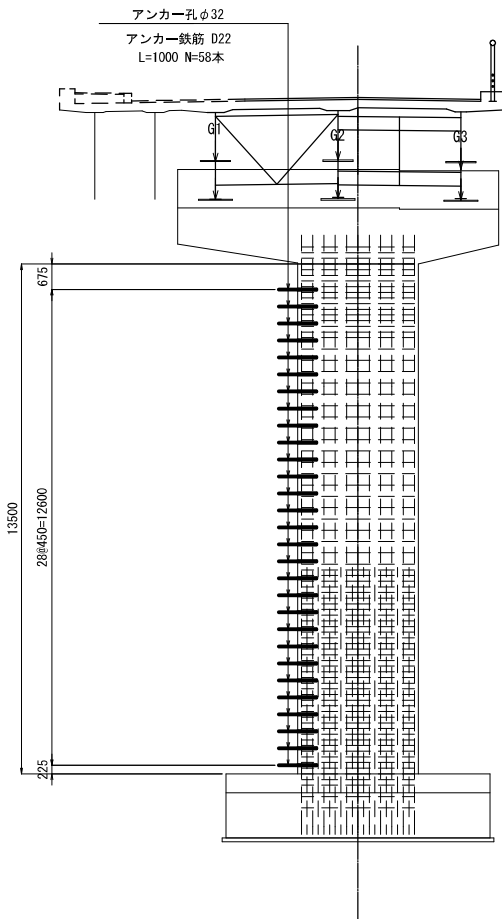
【宮下橋】

工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	下部工施工計画図（橋上案）		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	1:300	図面番号	13 / 14
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		

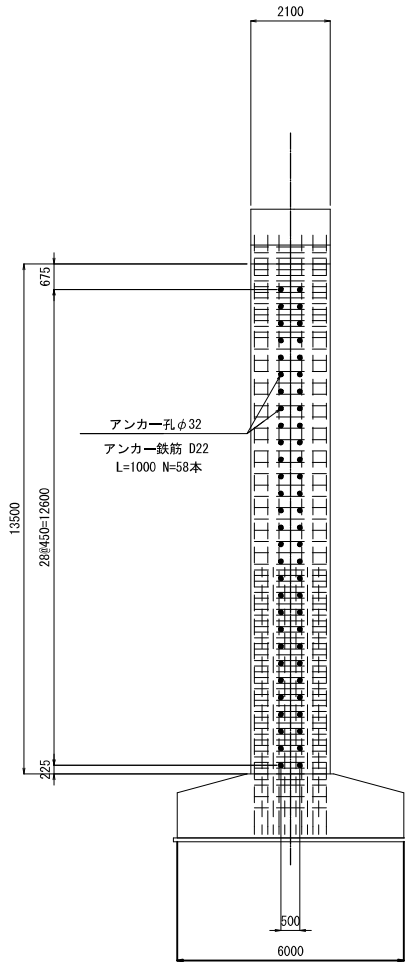
P2橋脚継目工詳細図(参考図)

S=1:100

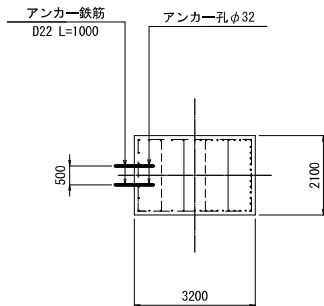
正面図



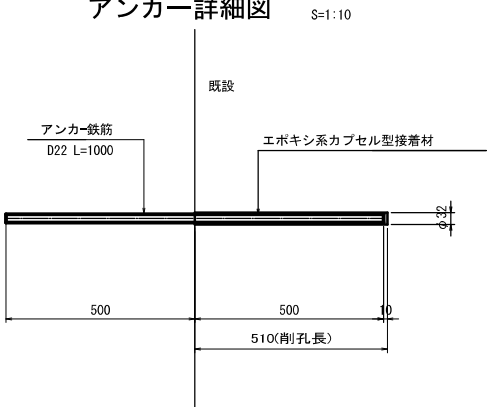
側面図



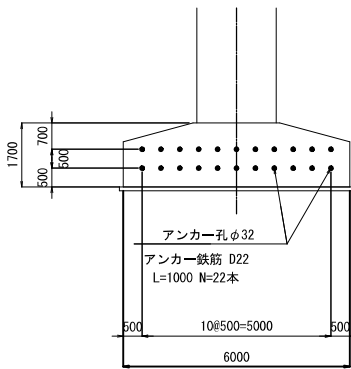
柱平面図



アンカー詳細図



フーチング部



参考図

【宮下橋】

工事名	市道殿上下和田線（宮下橋）耐震補強工事		
図面名	P2橋脚継目工詳細図(参考図)		
作成年月日	令和 年 月		
縮尺	図示	図面番号	1 4 / 1 4
会社名	株式会社 長 大		
事業者名	大 月 市		